

# 朝霞市博物館要覧

第9号

平成24年度・25年度

朝霞市博物館

# 企画展チラシ

朝霞市博物館開館15周年記念  
第27回企画展  
丸沼芸術の森コレクション  
**佐藤忠良展**  
—彫刻家 佐藤忠良と共に歩んだ作家たち—



平成24年  
**10.13日 ▶ 11.25日**

【会場】朝霞市博物館  
【開館時間】午前9時～午後5時  
*Sata Chozo*

入館無料 ◎会期中一部に展示替えあり  
会期中の休館日 10月15日(月)・22日(月)・29日(月)・11月5日(月)・12日(月)・19日(月)

朝霞市博物館 共催 丸沼芸術の森 (朝7:00) プロセス 2003年

朝霞市博物館開館15周年記念  
第27回企画展 丸沼芸術の森コレクション  
**佐藤忠良展** —彫刻家 佐藤忠良と共に歩んだ作家たち—

本年は、彫刻家佐藤忠良氏(1912～2011)の先逝から100年にあたります。佐藤忠良氏は、昨年、惜しくも98歳でその生涯を閉じましたが、氏の残した数多くの作品は、今も力強く、そしてやさしく、静かな美を訴えながら私たちに語りかけています。人の持つ温かい、肉肉な流行り波を御手成なら、一種の風情を吹きわたるような調子とする。そこにある狂熱的な存在感と月夜に浮かぶ舟のようで語りかけてくる、それはまさに私たちに博物館の15年の歩みを記する企画展に、新たな大きな力を与えてくれるものと感じております。

本展では、佐藤忠良氏の膨大な作品群の中から、彫刻作品をはじめ、水彩・美術作品、また、佐藤忠良氏と親交の深かった方々の作品をあわせてご覧いただける、作品の持つ魅力を存分に楽しみたいと思っております。

**関連イベント**

【対談】彫刻家 佐藤忠良を語る  
日 時 10月21日(日) 午後1時30分～3時  
講 師 西戸千子 氏 尾花 山崎 善徳 氏 (とがの地区民館3階ホール)  
会場 朝霞市博物館 講座室  
対象定員 一般 50人(先着順)  
申込受付 9月23日(日)午前9時から電話または博物館窓口にて受付。定員になり次第締め切り。

【講演会】佐藤忠良との出会い、そして、つながれた絆  
日 時 11月10日(土) 午後2時～3時30分  
講 師 藤原 隆夫 氏 丸沼芸術の森理事  
会場 朝霞市博物館 講座室  
対象定員 一般 50人(先着順)  
申込受付 10月13日(土)午前9時から電話または博物館窓口にて受付。定員になり次第締め切り。

**ギャラリートーク**  
丸沼芸術の森学芸員が解説を行います。  
日 時 ①10月13日(土) 午後2時～3時  
②11月11日(日) 午後2時～3時  
③11月24日(日) 午後2時～3時  
講 師 藤原 隆夫 氏 丸沼芸術の森理事  
会場 朝霞市博物館 展示室  
対象定員 一般 無料  
申込方法 要約申込不要。当日直接会場にお越しください。(要約申込とも併し内容です。)

**小学生対象ワークショップ**

【美術講座「おおきなかみをひっぱろう!」】  
2人1組になって、おおきなかみを少づつはみちぎりをひいてみよう!おおきなかみのつづつはみちぎりをひいてみましょう!  
日 時 10月27日(土) 午後1時30分～3時30分  
講 師 藤原 隆夫 氏 丸沼芸術の森理事  
会場 朝霞市博物館 講座室  
対象定員 小学生 30人(※応募多数の場合は抽選)  
申込方法 はがきでお申し込みください。10月13日(土)必着。

【美術講座「いんこくちようこく!」って何?】  
平らな紙をひいて、それを石で型取りして彫刻を作ります。型取りの音が響いて、思いもよらない作品に出会えるかも!  
日 時 11月23日(金) 午後1時30分～3時30分  
講 師 藤原 隆夫 氏 丸沼芸術の森理事  
会場 朝霞市博物館 講座室  
対象定員 小学生 20人(※応募多数の場合は抽選)  
申込方法 はがきでお申し込みください。11月9日(金)必着。

【美術講座の申込方法】  
はがきに氏名(ふりがな)、学年・学年、住所、電話番号、講座名を記入の上、お申し込みください。博物館窓口で確認をお願いします。  
※1枚のはがきで最大でも1組としてお申し込みできます。(必要事項は必ず記入してください。)

朝霞市博物館  
〒351-0007 埼玉県朝霞市2-7-22  
TEL 048-468-2285 FAX 048-468-0079  
E-mail bukasaka@city.asaka.lchiba.jp  
URL http://www.city.asaka.lchiba.jp 朝霞市ホームページ  
URL http://www.city.asaka.lchiba.jp (10月1日より、アドレスが新しくなります。)  
アクセス 東武東上線朝霞駅、JR武蔵野線朝霞駅より徒歩15分

朝霞市博物館開館 15 周年記念  
第 27 回企画展  
丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展  
—彫刻家 佐藤忠良と共に歩んだ作家たち—  
平成 24 年 10～11 月開催

朝霞には多くの遺跡があり、遺跡からは様々なアクセサリーが出土しています。一面田舎のくもりの山並みから縄文時代の副葬品やガラス玉、真珠殻出土品の平安時代の金具などが集められます。縄文時代では前期の祭祀遺跡が丸沼遺跡から、中期の町並み遺跡が久保・丸沼遺跡から出土しています。しかし、当時生活していた人たちが作り、使っていたアクセサリーはそれだけではありません。朝霞市内の遺跡は、各地に立地していることや関東ローマの祭祀土壌の影響のために、本や骨などで作られたアクセサリーが発掘されるなど、その形を留めているのが現状です。そこで、今回は保存修復に恵まれて今日までその姿を留めることのできた当時の資料や、朝霞市内にはまだ発見されていない資料を一堂に集し、縄文時代のアクセサリーをご紹介します。資料を通じて縄文人の生活に思いを馳せ、縄文時代の文化の発展に思いを馳せていただきたいと思います。

**開催イベント**

**講演会**  
【身を飾る縄文人】  
日 時 平成25年10月23日(日) 午後2時～3時30分  
講 師 丸沼芸術の森理事 尾花 山崎 善徳 氏  
申込受付 10月13日(土)午前9時から

【縄文時代の貝アクセサリー】  
日 時 平成25年10月26日(土) 午後1時30分～3時  
講 師 朝霞市博物館 尾花 山崎 善徳 氏  
申込受付 10月13日(土)午前9時から

【縄文時代の装身原理】  
日 時 平成25年11月1日(日) 午後2時～3時30分  
講 師 朝霞市博物館 尾花 山崎 善徳 氏  
申込受付 10月13日(土)午前9時から

**考古学体験講座**  
【火おこしに挑戦!】  
木炭焼火具を使った火おこし体験してみよう!  
日 時 平成25年10月14日(月)・16日(水) 午後2時30分～3時15分  
講 師 朝霞市博物館 尾花 山崎 善徳 氏  
申込受付 10月13日(土)必着、はがきまたは博物館窓口で受付。

【縄文時代のアクセサリー 耳飾をつくらう!】  
縄文時代のピアスを粘土でつくって彫刻したら彫いてみよう!  
日 時 平成25年11月16日(日) 午後1時30分～3時  
講 師 朝霞市博物館 尾花 山崎 善徳 氏  
対象定員 小学生以上 20人(応募多数の場合は抽選)  
申込受付 10月13日(土)必着、はがきまたは博物館窓口で受付。

【縄文時代のアクセサリー 貝輪をつくらう!】  
縄文時代のピアスや貝輪を粘土でつくって彫いたら彫いてみよう!  
日 時 平成25年10月26日(土) 午後2時～3時  
講 師 朝霞市博物館 尾花 山崎 善徳 氏  
申込受付 10月13日(土)午前9時から

【縄文時代のアクセサリー 勾玉をつくらう!】  
ろう石を削って彫いて勾玉をつくらう!  
日 時 平成25年11月16日(日) 午後1時30分～3時  
講 師 朝霞市博物館 尾花 山崎 善徳 氏  
対象定員 小学生以上 20人(応募多数の場合は抽選)  
申込受付 10月14日(月)必着、はがきまたは博物館窓口で受付。

**ギャラリートーク**  
朝霞市博物館学芸員が解説を行います。  
日 時 ①平成25年10月23日(日) 午後2時～3時  
②平成25年11月16日(日) 午後2時～3時  
講 師 朝霞市博物館 尾花 山崎 善徳 氏  
申込方法 要約申込不要。当日直接会場にお越しください。(要約申込とも併し内容です。)

朝霞市博物館  
〒351-0007 埼玉県朝霞市2-7-22  
TEL 048-468-2285 FAX 048-468-0079  
E-mail bukasaka@city.asaka.lchiba.jp  
URL http://www.city.asaka.lchiba.jp 朝霞市ホームページ  
URL http://www.city.asaka.lchiba.jp (10月1日より、アドレスが新しくなります。)  
アクセス 東武東上線朝霞駅、JR武蔵野線朝霞駅より徒歩15分

第28回企画展  
**縄文時代のアクセサリー**



平成25年  
**10月12日(日)～11月24日(日)**

開館時間 午前9時～午後5時 入館無料 ◎会期中一部に展示替えあり  
会期中の休館日 10月15日(火)・21日(月)・28日(月)・11月5日(火)・11月18日(月)

朝霞市博物館

第 28 回企画展  
縄文時代のアクセサリー  
平成 25 年 10～11 月開催

# パンフレット



ギャラリー展示  
朝霞市指定文化財  
「町名改称許可書」  
修復記念展示  
平成24年4～7月開催



テーマ展示  
やってみよう！  
公園の自然かんさつ  
平成24年7～9月開催



ギャラリー展示  
朝霞市指定有形文化財  
『一夜塚古墳出土遺物』指定記念  
一夜塚古墳と柵塚古墳  
平成25年1～3月開催



ギャラリー展示  
第30回朝霞市民まつり  
「彩夏祭」記念  
朝霞市民まつり「彩夏祭」  
～今までも、これからも～  
平成25年4～6月開催

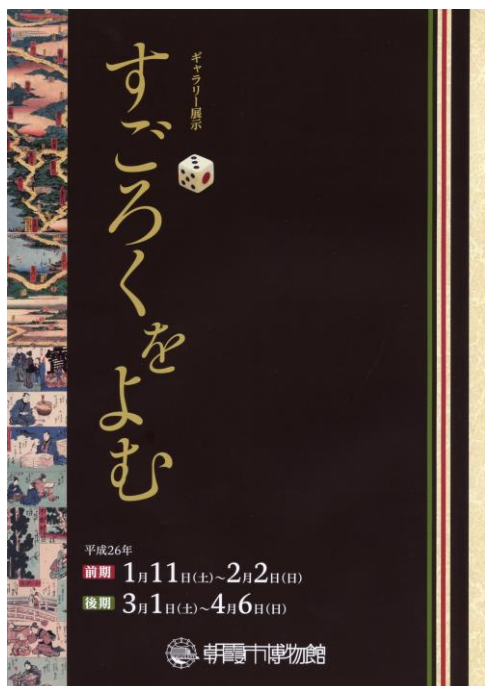
# パンフレット



テーマ展示  
川の魚たち  
～身近な川を  
しらべよう！～  
平成 25 年 7～9 月開催

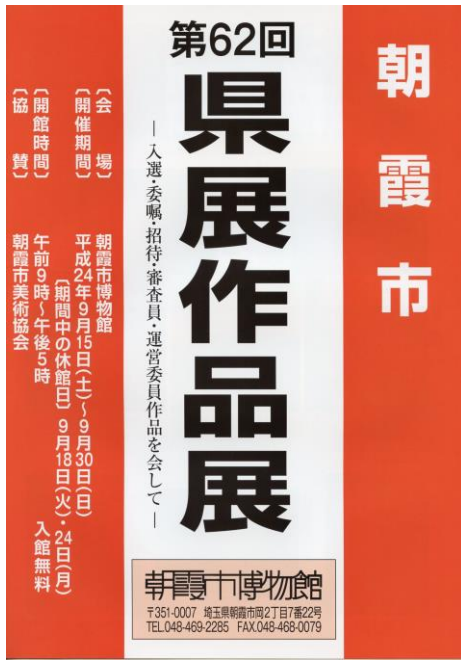


テーマ展示  
人間国宝 加藤孝造展  
平成 26 年 2 月開催



ギャラリー展示  
すごろくをよむ  
平成 26 年 1～4 月開催

パンフレット



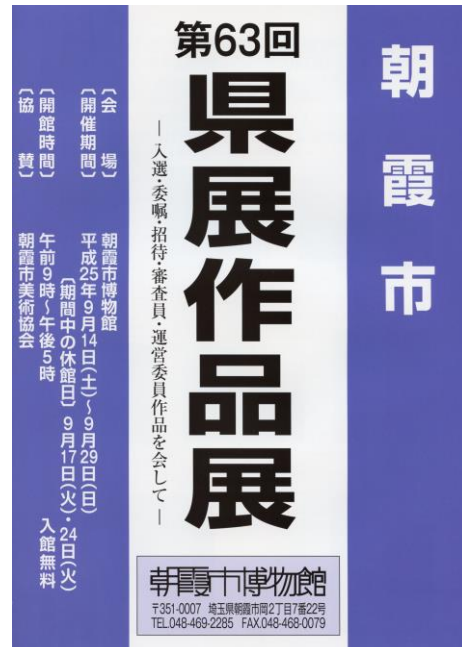
テーマ展示  
第 62 回朝霞市県展作品展  
平成 24 年 9 月開催



ギャラリー展示  
みんなあーちすと  
～○・□・△の大ぼうけん!～  
平成 24 年 7～9 月開催



ギャラリー展示  
みんなあーちすと  
～○・□・△の大ぼうけん!～  
平成 25 年 7～9 月開催



テーマ展示  
第 63 回朝霞市県展作品展  
平成 25 年 9 月開催

## ごあいさつ

朝霞市博物館は、郷土の歴史を語るさまざまな文化財を収集・保存し活用を図る生涯学習の場として、平成9年2月に開館しました。

以来18年、常設展示・企画展示を中心とした展示事業、講座・体験学習からなる教育普及事業などの各種事業を展開してきました。

本書では平成24年度及び25年度の事業を総括し、要覧第9号として発刊させていただきます。当館の活動について、皆様にご理解をいただく一助となれば幸いです。

開館以来、当館の事業運営にご支援、ご協力を賜りました多くの方々に心から御礼申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年3月

朝霞市博物館長

# 目 次

1. 沿革	8
2. 常設展示の概要	11
(1) 導入	
(2) 考古分野 — 「遺跡が語る朝霞」	
(3) 歴史分野 — 「陸の道 水の道」	
(4) 民俗分野 — 「水となりわい」	
(5) 美術・工芸分野 — 「朝霞の美術・工芸」	
(6) 資料紹介コーナー等	
(7) 展示室概略図	
3. 展示・教育普及事業	14
(1) 平成24年度	
(2) 平成25年度	
(3) 博学連携	
(4) 博物館学芸員実習	
(5) 利用統計	
4. 資料収集・保存事業	30
(1) 資料の収集及び活用	
(2) 収蔵資料の保存・修復事業	
(3) 収蔵資料数	
5. 調査研究事業	32
6. 委 員	33
(1) 朝霞市博物館協議会委員	
(2) 朝霞市博物館資料評価委員	
7. 刊行物	34
8. 資 料	39
(1) 朝霞市博物館資料収集方針	
(2) 朝霞市博物館資料評価委員及び資料評価会議開催に関する要項	
(3) 朝霞市博物館学芸員実習生受入実施要項	
(4) 朝霞市県展作品展開催要項	
(5) 朝霞市博物館条例・朝霞市博物館管理規則	
(6) 利用案内	
(7) 博物館全体図	
(8) 博物館平面図	

## 1. 沿革

平成	元年	8月	健康増進センター及び郷土資料館（仮称）検討委員会設置
平成	2年	1月	（仮称）郷土資料館建設用地取得
平成	3年	4月	資料館設立準備室設置
		7月	朝霞市資料館建設審議会設置
平成	4年	3月	朝霞市資料館基本計画（1）策定
平成	5年	3月	朝霞市資料館基本計画（2）策定
平成	6年	4月	資料館から博物館構想へ
平成	7年	1月	建築設計・展示設計業務委託完了
		5月	建築工事着工
		12月	展示工事着工
平成	8年	7月	建設工事完了
平成	9年	1月	展示工事完了
		2月	朝霞市博物館開館・記念式典 朝霞市博物館条例施行
		3月	朝霞市博物館協議会設置
		5月	向山遺跡出土「鉄斧」特別公開
		10月	朝霞市市制施行30周年記念事業「郷土の伝統芸能」開催 第1回企画展「あさかの弥生文化」開催
平成10年	4月		第2回企画展「獅子の芸能と信仰」開催
	5月		朝霞市博物館協議会開催
	6月		博物館法に基づく博物館登録原簿に登録される
	10月		第3回企画展「風と浪漫の情景－池田幹雄展－」開催
平成11年	2月		朝霞市博物館協議会開催
	3月		常設展示考古分野・歴史分野の一部展示替え
	4月		第4回企画展「極楽往生を願って」開催
	7月		朝霞市博物館協議会開催
	9月		朝霞市博物館資料収集方針策定 朝霞市博物館資料評価委員及び会議開催に関する要項施行
	10月		朝霞市博物館資料評価委員委嘱 第5回企画展「盃のある風景」開催
平成12年	2月		常設展示美術・工芸分野の一部展示替え
	3月		第6回企画展「川と人々の暮らし」開催
	6月		特定展示「第44回埼玉県名刀展－戦国時代の刀－」開催 （共催：埼玉県教育委員会・埼玉県刀剣保存協会）
	10月		第7回企画展「祈り・願い・想い－朝霞の絵馬－」開催 朝霞市博物館協議会開催
	12月		常設展示民俗分野の一部展示替え
平成13年	2月		登録美術品特別公開「モネとドラクロワ」開催 朝霞市博物館協議会開催
	3月		第8回企画展「なつかしのおもちゃ」開催
	10月		第9回企画展「旅－道中日記の世界－」開催 朝霞市博物館協議会開催
平成14年	1月		常設展示考古分野の一部展示替え 特定展示「収蔵品展」開催



- 3月 朝霞市市制施行35周年・朝霞市博物館開館5周年記念  
第10回企画展「富士と桜ー富士美術館コレクションー」開催  
朝霞市博物館協議会開催
- 7月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
特定展示「埼玉の化石展」開催（共催：埼玉県立自然史博物館）
- 9月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成15年 10月 第11回企画展「縄文土器の世界」開催  
1月 特定展示「収蔵品展」開催  
2月 朝霞市博物館協議会開催  
3月 第12回企画展「朝霞と鉄道」開催  
7月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
特定展示「『石』とあそぼう！埼玉の岩石と鉱物」  
開催（共催：埼玉県立自然史博物館）  
常設展示歴史分野の一部展示替え
- 10月 第13回企画展「朝霞の学校給食」開催（共催：朝霞市学校給食センター）
- 平成16年 11月 朝霞市博物館協議会開催  
1月 特定展示「収蔵品展ー鷹と水車ー」開催  
2月 朝霞市博物館協議会開催  
3月 第14回企画展「ニッポンノキレイー丸沼芸術の森コレクションと朝霞の  
工芸作家たちー」開催（共催：丸沼芸術の森、後援：社団法人日本工芸会）  
7月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
特定展示「埼玉の希少野生植物ーみつめてみよう！みどりのなかまたち  
ー」開催（共催：埼玉県立自然史博物館）
- 10月 第15回企画展「古のにひくらー朝霞市・新座市・志木市・和光市出土品  
展ー」開催（共催：新座市教育委員会・志木市教育委員会・和光市教育委  
員会）  
朝霞市博物館協議会開催
- 平成17年 1月 特定展示「収蔵品展ー朝霞の消防団ー」開催  
3月 朝霞市博物館協議会開催  
第16回企画展「鎧ー伊澤昭二コレクションとともにー」開催  
7月 特定展示「外来生物ー人に運ばれた生き物ー」開催  
9月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 平成18年 10月 第17回企画展「広沢郷の時代ー中世の朝霞を探るー」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
1月 テーマ展示「収蔵品展ーあったかい道具と昔の暮らしー」開催  
※特定展示をテーマ展示に名称変更する（博物館協議会の答申による）。  
2月 朝霞市博物館協議会開催  
常設展示映像機器システム変更  
3月 第18回企画展「日本のカメラ今昔物語」開催  
7月 テーマ展示「つくろう自然のコレクション」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 平成19年 10月 第19回企画展「雅楽ー音・舞・技ー」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
2月 朝霞市博物館協議会開催  
朝霞市博物館開館10周年記念登録美術品特別公開「モネとドラクロワ」  
開催（共催：丸沼芸術の森、協力：埼玉県立近代美術館）  
3月 第20回企画展「埴輪の世界」開催

- 7月 テーマ展示「再発見！身近な木」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
平成20年 10月 第21回企画展『「もんじょ」と「ぶんしょ」－古文書解読と記録保存－』開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
12月 常設展示（民俗分野）展示替え  
平成20年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
3月 テーマ展示『収藏品展「新聞－報道から記録へ－」』開催  
第22回企画展「描かれた朝霞－絵図・地図に見る郷土の風景－」開催  
7月 テーマ展示「黒目川・新河岸川の生き物」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
平成20年 10月 第23回企画展「平安王朝－源氏物語の時代－」開催（後援：源氏物語千年紀委員会）  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
平成21年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
7月 テーマ展示「石－地球のかげら－」開催（共催：埼玉県立自然の博物館）  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
平成21年 10月 第24回企画展「邪馬台国時代の朝霞－土器が語る交流の時代－」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
平成22年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
2月 テーマ展示「丸沼芸術の森25周年記念－所蔵コレクション展－」開催（共催：丸沼芸術の森）  
7月 テーマ展示「身近な生き物さがし」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
平成22年 10月 第25回企画展「絵で遊ぶ 絵が遊ぶ～ゲームもニュースも浮世絵で～」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
平成23年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
7月 テーマ展示「色のいろいろ～色の材料な－んだ？～」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
平成23年 10月 第26回企画展「鷹狩りと朝霞」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
平成24年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
7月 テーマ展示「やってみよう！公園の自然かんさつ」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
平成24年 10月 朝霞市博物館開館15周年記念 第27回企画展「丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展－彫刻家 佐藤忠良と共に歩んだ作家たち－」（共催：丸沼芸術の森）  
朝霞市博物館協議会開催  
平成25年 2月 朝霞市博物館協議会開催  
7月 テーマ展示「川の魚たち～身近な川をしらべよう！～」開催  
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）  
平成25年 10月 第28回企画展「縄文時代のアクセサリー」開催  
11月 朝霞市博物館協議会開催  
平成26年 2月 テーマ展示 朝霞市・瑞浪市交流事業「人間国宝 加藤孝造展」開催（共催：丸沼芸術の森、後援：瑞浪市、瑞浪市教育委員会）  
朝霞市博物館協議会開催

## 2. 常設展示の概要

当館の展示室では、考古、歴史、民俗、美術・工芸の4つの分野を柱として展示を行っている。展示方法は、各時代の流れに沿って展示する通史展示ではなく、分野ごとに独立したテーマを設け朝霞の特色を示すエポック展示を行っている。

### (1) 常設展示室導入部

- ・朝霞マップ（航空写真）
- ・朝霞の自然（映像）

### (2) 考古分野「遺跡が語る朝霞」

<平成14年1月～>

- ・復元住居（古墳時代）
- ・朝霞の遺跡（遺跡分布地図模型）
- ・煮る、盛る、貯える—縄文時代の土器
- ・弥生時代の道具—弥生時代の土器・石器
- ・朝霞の古墳時代
- ・土器パズル
- ・お話ポール（音声）
- ・銅鐸をならしてみよう（体験）
- ・なるほど歴史館（パソコンクイズ）

### (3) 歴史分野「陸の道 水の道」

<平成15年7月～>

- ・膝折宿本陣
- ・膝折宿の様子
- ・新河岸川の舟運
- ・河岸場の様子（模型）
- ・東上線の開通
- ・朝霞の近代史
- ・戦時下の朝霞
- ・川越街道道中双六（クイズ）
- ・舟運クイズ
- ・お話しポール（音響）
- ・東武東上線すごろく（クイズ）

### (4) 民俗分野「水となりわい」

<平成19年12月～>

- ・朝霞の水車の歴史
- ・伸銅工業のすべて
- ・銅製品
- ・むかしのくらし
- ・水車による伸銅—圧延（模型）
- ・水車動力伝達のしくみ装置（模型）
- ・水車による伸銅—熔解～仕上げ（模型）

## (5) 美術・工芸分野「朝霞の美術・工芸」

<平成23年12月～ >

- ・仏像のいろいろ
- ・仏像の種類
- ・染色一染付型紙と浴衣
- ・鐘の音を聞こう（映像・音声）

## (6) その他

- ・映像コーナー…展示の導入・補完となるようなプログラムで朝霞のことを紹介している。
  - 1 「朝霞市の生い立ち」 (約4分)
  - 2 「朝霞 歴史の道」 (約9分)
  - 3 「朝霞の四季と年中行事」 (約4分)
  - 4 「朝霞の湧水」 (約3分)
  - 5 「伸銅のはじまり」 (約3分)
  - 6 「八郎右衛門願い出る」 (約7分)
- ・収蔵資料紹介コーナー…展示室では、常設展示のテーマとは別に、収蔵資料の紹介コーナーを設けている（不定期開催）。
- ・生体展示…ラウンジ前の廊下では、水槽を設置し水生生物を飼育、紹介している。また、夏季には玄関にてカブトムシ（当館飼育）の展示を行っている。
- ・講座・体験教室関連展示…講座や体験教室と関連した小規模展示を行った。

平成22年度	博物館体験教室関連展示	「ワタから糸へ」【玄関】
	伝統文化体験講座関連展示	「木目込み人形」【玄関】
平成23年度	伝統文化体験講座関連展示	「木目込み人形」【玄関】
	博物館体験教室関連展示	「ワタから糸へ」【玄関】
平成24年度	博物館体験教室関連展示	「ワタから糸へ」【玄関】
平成25年度		「七夕かざり」【玄関】



### 3. 展示・教育普及事業

#### (1) 平成24年度

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
第27回企画展	朝霞市博物館開館 15周年記念 第27回企画展 「丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展 —彫刻家 佐藤忠良と 共に歩んだ作家たち—」	——	10月13日(土) ～11月25日(日)  共催：丸沼芸術の森 ※オープニング・ レセプション 10月12日(金)	9,620
	対談 「彫刻家 佐藤忠良を 語る」	一般	10月21日(日) 午後1時30分～3時 彫刻家 笹戸千津子 氏 ことばの杜代表(元NHK アナウンサー) 山根 基世 氏	85
	講演会 「佐藤忠良との出会い、 そして、つながれた絆」	一般	11月10日(土) 午後2時～3時30分 丸沼芸術の森主宰 須崎 勝茂 氏	81
	美術講座 「おおきなかぶをひ っぱろう」	小学生	10月27日(土) 午後1時30分～ 3時30分 丸沼芸術の森彫刻家 儀保 克幸 氏	16
	美術講座 「『いんこくちょうこ く』って何？」	小学生	11月23日(金・祝) 午後1時30分～ 3時30分 丸沼芸術の森彫刻家 儀保 克幸 氏	22
	ギャラリートーク 単回3回	展示室にて展示作品を前に解説を行った。	一般	①10月13日(土) ②11月11日(日) ③11月24日(土) ※各日午後2時～3時 丸沼芸術の森学芸員 猪越 夕香 氏

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
テーマ展示	やってみよう！ 公園の自然かんさつ	市内 39 か所の都市公園をフィールドとし、知っているようで知らないことが多い動植物について紹介した。小中学生の自由研究のヒントとなるよう、また自然観察の手引きになるような構成とした。	——	7月21日(土) ～9月2日(日)	9,134
	朝霞市県展作品展	第 62 回埼玉県美術展覧会(県展)において出品された市内作家(協賛団体会員を含む)の入选・委嘱・招待作品等を集めて紹介した。	——	9月15日(土) ～9月30日(日) 協賛:朝霞市美術協会 *展示作品数 26 点 *アーティストトーク 2 回開催	4,207 アーティストトーク のべ 35
ギャラリー展示	朝霞市指定文化財 「町名改称許可書」 修復記念展示	平成 23 年度に修復が完了した朝霞市指定文化財「町名改称許可書」を展示し、修復過程とあわせて町名改称に伴う行政文書についても写真パネルで解説した。	——	4月28日(土) ～7月1日(日)	7,549
	みんなあーちすと ～○・□・△の 大ぼうけん!～	プリントされた○や□がどんな冒険をしているのかを、一枚の画用紙の中で自由に表す。制作及び展示は、夏休みワークショップの部と市内保育園・幼稚園の部に分けて実施した。	——	①9月8日(土) ～9月17日(月・祝) (一般参加作品展示) ②9月20日(木) ～9月30日(日) (市内保育園・幼稚園児作品展示) *展示作品総数 1,983 点 一般 756 点 保育園幼稚園 1,227 点	① 1,443 ② 3,302 のべ 4,745
	みんなあーちすと ～○・□・△の 大ぼうけん!～ 作品制作 ワークショップ	来館者が自由に作品づくりを行えるワークショップを実施し、週替わりで絵画技法体験プログラムを行った。 《絵画技法体験プログラム》 ①スタンプ ②モザイク ③フィンガーペイント ④ぼかし絵	どなたでも (おおむね 5才以上 ・ 小学生 中心)	7月29日(日) ～8月25日(土) ①7/29～8/2 ②8/4～8/10 ③8/11～8/17 ④8/18～8/25	① 175 ② 221 ③ 349 ④ 348 のべ 1,093
	ギャラリー展示 朝霞市指定有形文化財『一夜塚古墳出土遺物』指定記念 一夜塚古墳と柘塚古墳	平成 24 年 9 月 1 日に一夜塚古墳出土遺物が朝霞市指定有形文化財に指定されたことを記念し、指定資料を紹介する。あわせて柘塚古墳出土遺物を展示し、朝霞市を代表する二大古墳を紹介した。	——	平成 25 年 1月12日(土) ～3月3日(日) *ギャラリートーク ①2/24(日) ②3/2(土)	6,603 ①9 ②7

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
歴史講座	【前期】 日本人と地震 連続3回	日本文化の中に見られる「地震」の姿について学習した。 ①描かれた歴史地震 －江戸時代の地震・津波被害から－ ②関東の歴史災害 －現地からみた東日本大震災の教訓－ ③どうして五重塔は倒れなかったのか －伝統工法の不思議－	一般	①5月26日(土) 東京大学地震研究所 地震火山情報センター 特任研究員 西山 昭仁 氏 ②6月2日(土) 葛飾区郷土と天文の博物館 学芸員 橋本 直子 氏 ③工学院大学 教授 河合 直人 氏 *各回午後2時 ～3時30分	① 37 ② 37 ③ 32 のべ 106
	【後期】 ここまでわかった！ 一夜塚塚古墳	一夜塚古墳出土遺物について、馬具、埴輪、自然科学分析の視点からその特徴と歴史的意義について学習した。 ①馬具から見た一夜塚古墳 ②一夜塚古墳の埴輪が語る後期古墳時代の幕開け ③一夜塚古墳出土遺物への自然科学分析からのアプローチ	一般	①1月19日(土) 埼玉県立さきたま史跡の博物館 学芸主幹 関 義則 氏 ②1月26日(土) 花園大学 教授 高橋 克壽 氏 ③2月2日(土) 元興寺文化財研究所 保存科学研究室 副室長 川本 耕三 氏	① 59 ② 56 ③ 44 のべ 159
古文書講座	連続6回	市内に残る古文書をテキストにくずし字の読み方を初歩から学習しつつ、地域の歴史を学ぶ機会とした。	一般	①12月2日(日) ②12月9日(日) ③1月13日(日) ④1月27日(日) ⑤2月10日(日) ⑥2月24日(日) 立正大学講師 栗原 健一 氏 午前10時～正午	① 38 ② 37 ③ 33 ④ 34 ⑤ 38 ⑥ 35 のべ 215
くらしと文化の講座 「紙」		紙について歴史や民俗など様々な方向から学習することで身近な紙への理解や知識を深めた。  【体験】連続2回 折り紙で楽しむお正月 【講座】連続3回 ①折り紙のむかし・いま－鶴から宇宙へ－ ②埼玉の紙－小川和紙の世界－ ③紙の文化史	一般	【体験】 ①12月1日(土) ②12月8日(土) 折り紙作家 本多 秀子 氏 【講座】 ①2月16日(土) 折り紙作家・日本折紙学会評議員 前川 淳 氏 ②2月23日(土) 埼玉県伝統工芸士・細川紙継承者 谷野 裕子 氏 ③3月2日(土) 紙の博物館 学芸部長 辻本 直彦 氏	【体験】 ① 18 ② 17 のべ 35  【講座】 ① 39 ② 35 ③ 30 のべ 104



事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
年間6回	様々な体験学習をとおし、伝統文化や郷土朝霞への興味と理解を深めた。			
①火おこしに挑戦！ [2回]	木製発火具を使った火おこし（舞錐式）を体験した。希望者は紐錐式も体験した。	どなたでも	5月12日（土） ①午後1時30分～2時15分 ②午後2時30分～3時15分 当館学芸員 齋藤欣延	① 8組 26 ② 9組 30 のべ 17組 56
②糸車で糸を紡ごう [3回]	綿の実から種を取って綿にし、糸車で綿から糸を紡ぐ体験をすることにより、昔の道具への興味と理解を育てるとともに、糸のなりたちを学習した。	どなたでも	7月1日（日） ①午後1時30分～2時10分 ②午後2時15分～2時55分 ③午後3時～3時40分 染織サークルあかね	① 4組 14 ② 4組 10 ③ 3組 6 のべ 10組 30
③おりがみで自然を折ろう！	テーマ展示「やってみよう！公園の自然かんさつ」に先立ち、自然分野への興味と理解を深めるため、公園で見られる花や生き物を折紙で制作した。	どなたでも	①7月14日（土） ②7月15日（日） ③7月16日（月） *各日午前9時30分～午後4時30分 新座折り鶴の会	①15組 44 ②20組 48 ③31組 86 のべ 66組 178
④お正月飾りを作ろう！	正月飾りの「輪飾り」をワラを縛うところから飾り付けまでを体験した。	小中学生と保護者	12月22日（土） 午後1時30分～午後4時 当館学芸員 齋藤欣延	10組 23
⑤おりがみで干支のおもちゃを作ろう	おりがみで平成25年の干支「巳」のおもちゃを作った。	どなたでも	①1月5日（土） ②1月6日（日） 午前9時30分～午後4時30分 当館臨時職員・調査補助員	①11組 28 ② 7組 15 のべ 18組 43
⑥糸車で糸を紡ごう	綿の実から種を取り、糸車を回して綿から糸を紡いだ。	どなたでも	3月30日（土） ①午後1時30分～2時10分 ②午後2時15分～2時55分 ③午後3時～3時40分 ④午後3時45分～4時25分 染織サークルあかね	① 4組 12 ② 4組 14 ③ 4組 13 ④ 3組 6 のべ 15組 45

博物館体験教室

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
夏休み 体験 教室	夏休み期間 全5日			
	①縄文土器をつくろう！	小学生	7月28日(土) ①午前10時 ～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 齋藤 欣延 補助：学芸員実習生 (5人)	① 20 ② 20 のべ 40
	②葉っぱのほんもの 図鑑	小学生	8月3日(金) ①午前10時 ～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館専門調査員 青木 修 補助：当館学芸員 齋藤 欣延 学芸員実習生(5人)	① 19 ② 19 のべ 38
	③葉脈しおりをつく ろう！	小学4～6 年生	8月26日(日) ①午前10時 ～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館専門調査員 青木 修 補助：当館学芸員 齋藤欣延、伊藤麻紀子、 赤澤由美子	① 9 ② 10 のべ 19
	④くるくるアニメ つくろう	小学3～6 年生	8月28日(火) 午後1時30分 ～3時30分 グラフィックデザイナー 茂木 静枝氏 イラストレーター 村上 優枝氏	20
	⑤型染めに挑戦！	小学生	8月31日(金) 午後1時30分 ～3時30分 染色工房 稲木 染色作家 稲木 実氏	20

(2) 平成25年度

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数(人)
第28回企画展	第28回企画展 「縄文時代のアクセサリー」	——	10月12日(土) ～11月24日(日)	7,014
	講演会 「身を飾る縄文人」	中学生以上	10月20日(日) 午後2時～3時30分 埼玉県立さきたま史跡の博物館 学芸主幹 栗島義明氏	25
	講演会 「縄文時代の貝アクセサリー」	中学生以上	10月26日(土) 午前10時～11時30分 市原市教育委員会 主査 忍澤成視氏	17
	講演会 「縄文時代の装身原理」	中学生以上	11月10日(日) 午後2時～3時30分 国立歴史民俗博物館 准教授 山田康弘氏	29
	考古学体験講座 「火おこしに挑戦！」	小学生以上	10月14日(月・祝) A 1時30分～2時15分 B 2時30分～3時15分 当館学芸員 齋藤欣延	A 7組 14 B 7組 18 のべ 14組 32
	考古学体験講座 「耳飾をつくろう！」 (製作と焼成の2回連続)	小学生以上	A 製作 10月19日(土) 午後1時30分～3時 B 焼成 11月16日(土) 午前9時30分～正午 当館学芸員 齋藤欣延	21
	考古学体験講座 「貝輪をつくろう！」	小学生以上	10月26日(土) 午後2時～4時 市原市教育委員会 主査 忍澤成視氏	24
	考古学体験講座 「勾玉をつくろう！」	小学生以上	11月4日(月・祝) 午後1時30分～3時 当館学芸員 齋藤欣延	29
	ギャラリートーク 単回2回	展示室にて展示資料の解説を行った。	一般	①11月2日(土) ②11月24日(日) ※各日午後2時～3時 当館学芸員 齋藤欣延

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数(人)
テーマ展示	川の魚たち ～身近な川を しらべよう!～	市内を流れる荒川・新河岸川・黒目川に生息する淡水魚に焦点をあて、上流域から汽水域まで、どのような魚がいるのか、人々のくらしにどのようにかかわってきたのかについて紹介した。	——	7月20日(土) ～9月1日(日)	8,971
	朝霞市県展作品展	第63回埼玉県美術展覧会(県展)において出品された市内作家(協賛団体会員を含む)の入选・委嘱・招待作品等を集めて紹介した。	——	9月14日(土) ～9月29日(日) 協賛:朝霞市美術協会 *展示作品数21点 *アーティストトーク1回開催	3,127 アーティスト トーク 5
	朝霞市・瑞浪市交流事業 人間国宝 加藤孝造展	丸沼芸術の森コレクションの中から、人間国宝・加藤孝造氏の作品を紹介した。また、ギャラリーにおいてポスター・写真等を掲示して、瑞浪市の魅力を紹介した。	——	2月8日(土) ～2月23日(日)	1,989 オープニング レセプション 26
ギャラリー展示	第30回朝霞市民まつり 「彩夏祭」記念 朝霞市民まつり 「彩夏祭」 ～今までも、 これからも～	朝霞市民まつり「彩夏祭」の開催30回を記念し、その歴史を振り返ると共に、祭り開催に向けてより一層のPRを図った。朝霞市への郷土意識を高め、祭りの目的であるコミュニティの醸成に寄与することを目的とした。	——	4月27日(土) ～6月16日(日)  共催:朝霞市コミュニティ協議会(朝霞市民まつり実行委員会)	6,575
	みんなあーちすと ～○・□・△の 大ぼうけん!～	プリントされた○や□がどんな冒険をしているのかを、一枚の画用紙の中で自由に表現する。制作及び展示は、夏休みワークショップの部と市内保育園・幼稚園の部に分けて実施した。	——	①9月7日(土) ～9月16日(月・祝) (一般参加作品展示) ②9月19日(木) ～9月29日(日) (市内保育園幼稚園児 作品展示) *展示作品総数 1,615点 一般 597点 保育園幼稚園 1,018点	① 1,225 ② 2,556  のべ 3,781
	みんなあーちすと ～○・□・△の 大ぼうけん!～ 作品制作 ワークショップ	来館者が自由に作品づくりを行えるワークショップを実施し、週替わりで絵画技法体験プログラムを行う。 《絵画技法体験プログラム》 ①スタンプ ②モザイク ③フィンガーペイント ④ぼかし絵	どなたでも (おおむね 5才以上 ・ 小学生 中心)	7月23日(火) ～8月25日(日) ①7/23～7/30 ②8/1～8/7 ③8/9～8/18 ④8/20～8/25	① 226 ② 157 ③ 322 ④ 207  のべ912
	みんなあーちすと ～○・□・△の 大ぼうけん!～ 「欲張り魚のラッパ吹き」おはなし会	「はだかんぼうの木」及び「欲張り魚のラッパ吹き」制作者である近藤学氏原作の童話の素話を中心に絵本の読み聞かせをした。	どなたでも	8月30日(金) 午前11時～11時20分	28
	すごろくをよむ	江戸時代の双六を紹介した。 ①「参宮上京道中一覽双六」双六の修復に関する写真の展示。 ②「善悪道中出世双六」の展示。	——	①前期 1月11日(土) ～2月2日(日) ②後期 3月1日(土) ～4月6日(日)	①3,652 ②5,059 (3月末日 現在 3,886)

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
歴史講座	【前期】 朝霞人物伝 ～中世編～ 連続3回	朝霞市の歴史に名を残す人物について、その事績や朝霞とのかかわりについて学習した。 ①小栗判官伝説 －愛馬鬼鹿毛が駆ける－ ②太田道灌 －実像と伝承を考える－ ③道興の旅 －『廻国雑記』の世界－	一般	①6月29日(土) 東海大学 教授 志水 義夫 氏 ②7月6日(土) 駿河台大学 教授 黒田 基樹 氏 ③7月13日(土) 昭和学院短期大学 教授 佐藤 智広 氏 *各回午後2時 ～3時30分	① 29 ② 24 ③ 22  のべ75
	【後期】 都をつくる 連続3回	都の形成や機能、その継続性について、時代が異なる平安京、江戸、東京の三つの都市から学習した。 ①平安京 －千年の都をつくる－ ②江戸 －都は“京”か“江戸”か－ ③東京 －誕生、首都東京－	一般	①11月30日(土) 国立歴史民俗博物館 教授 仁藤 敦史 氏 ②12月7日(土) 東京学芸大学 教授 大石 学 氏 ③12月14日(土) 中央大学 兼任講師 牛米 努 氏	① 56 ② 59 ③ 47  のべ162
古文書講座 はじめての古文書 隔週連続6回		朝霞市内に残されている古文書を読み解き、古文書の読み方を学習するとともに、地域の歴史を学んだ。	一般	①12月8日(日) ②12月22日(日) ③1月12日(日) ④1月26日(日) ⑤2月16日(日) ⑥2月23日(日) ※各回とも 午前10時～正午 立正大学 講師 栗原 健一 氏	① 37 ② 39 ③ 34 ④ 34 ⑤大雪のため中止 ⑥ 34 のべ178
くらしと文化の講座 「お菓子」		「お菓子」について歴史や民俗など様々な方向から学習することで、身近な菓子への理解や知識を深めた。 【講座】 ①和菓子－江戸時代に花咲く甘味の文化－ ②ポテトチップ－誕生、スナック菓子の王様－ ③チョコレート－神様からの贈り物－ 【体験】 紙粘土でお菓子をつくろう！	【講座】 一般  【体験】 小学生とその保護者	【講座】 ①3月1日(土) 株式会社虎屋 虎屋文庫主事 所 加奈代 氏 ②3月8日(土) 株式会社湖池屋 マーケティング部 小幡 和哉 氏 ③3月15日(土) 日本チョコレート・ココア協会 前専務理事 助川 文朗 氏 【体験】 ①3月21日(金・祝) ②3月22日(土) 午前10時～11時30分 ③同日 午後1時30分～3時 造形作家 藤野 尋子 氏	【体験】 ① 25 ② 22 ③ 23 のべ70  【講座】 ① 21 ② 16 ③ 17 のべ54

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
年間6回	様々な体験学習をとおし、伝統文化や郷土朝霞への興味と理解を深めた。			
①おりがみで 彩夏ちゃんグッズ をつくろう！	ギャラリー展示「朝霞市民まつり「彩夏祭」～今までも、これからも～」にあわせ、親子での参加者を中心に、伝統文化や昔ながらの遊びの伝承や世代間交流を促進しながら、展示により深い関心を促すため、彩夏祭マスコットキャラクター「彩夏ちゃん」にちなんだ折り紙・ぬりえ制作を行った。	どなたでも	①5月3日(金・祝) ②5月4日(土・祝) ③5月5日(日・祝) ④5月6日(月・休) *各日午前9時30分 ～午後4時30分 折り鶴の会	①11組 25 ②11組 27 ③10組 23 ④23組 55  のべ 66組 130
②火おこしに挑戦！ 〔2回〕	木製発火具を使った火おこし(舞錐式)を体験した。希望者は紐錐式も体験した。	どなたでも	5月11日(土) ①午後1時30分 ～2時15分 ②午後2時30分～ ～3時15分 当館学芸員 齋藤 欣延	① 5組 16 ② 5組 15 のべ 10組 31
③糸車で糸を紡ごう 〔3回〕	綿の実から種を取って綿にし、糸車で綿から糸を紡ぐ体験をすることにより、昔の道具への興味と理解を育てるとともに、糸のなりたちを学習した。	どなたでも	7月7日(日) ①午後1時30分 ～2時10分 ②午後2時15分 ～2時55分 ③午後3時～3時40分 染織サークルあかね	① 4組 12 ② 4組 11 ③ 3組 5 のべ 11組 28
④おりがみでさかな を折ろう	テーマ展示「川の魚たち～身近な川をしらべよう！～」にあわせ、親子での参加者を中心に、伝統文化や昔ながらの遊びの伝承や世代間交流を促進しながら、展示により深い関心を促すため、魚や水の中の生き物の折り紙制作を行った。	どなたでも	①7月14日(日) ②7月15日(月・祝) *各日午前9時30分 ～午後4時30分 折り鶴の会	①17組 50 ②15組 47  のべ 32組 97
⑤おりがみで干支の 「午」を折ろう	平成26年の干支「午」にちなみ、馬の折り紙制作を行った。	どなたでも	1月5日(日) 午前9時30分 ～午後4時30分 当館学芸員 栗原 和彦	17組 27
⑥糸車で糸を紡ごう 〔5回〕	綿の実から種を取り、糸車を回して綿から糸を紡いだ。	どなたでも	3月30日(日) ①午後1時30分 ～2時10分 ②午後2時15分 ～2時55分 ③午後3時～3時40分 ④午前10時45分 ～11時15分 ⑤午後11時30分 ～午後0時 *④⑤は追加講座 染織サークルあかね	① 4組 9 ② 4組 15 ③ 3組 10 ④ 4組 11 ⑤ 3組 7 のべ 18組 52

博物館  
体験  
教室

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数(人)	
夏休み体験教室	夏休み期間 全5日	小学生を対象とし、夏休みの自由研究の一助となるように、様々な体験学習を行った。また、本講座①～②は学芸員実習期間のため、教育普及事業の実務として実習生が参加児童の指導補助を担当した。			
	①コースターを織ろう！	ダンボールでできる簡単な織機で、コースターを織り、身近な材料を使って平織りの原理を学んだ。	小学生	7月26日(金) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 伊藤 麻紀子 補助：学芸員実習生(6人)	① 19 ② 20 のべ 39
	②ペットボトルで魚をとろう！	1日目にペットボトルでしかけをつくり、博物館の池に沈め、2日目は引き上げて、捕まえた魚を観察した。	小学4～6年生	①(しかけづくり) 7月30日(火) A午前10時～11時30分 B午後1時30分～3時 ②(観察) 7月31日(水) A午後1時15分～2時15分 B午後2時45分～3時45分 当館専門調査員 青木 修 補助：当館学芸員 伊藤 麻紀子 学芸員実習生(7人)	①A 5 B13 ②A 4 B13 のべ 35
	③型染めに挑戦！	自分で切り抜いた型紙でハンカチを染めて、型染めを体験した。	小学生	8月8日(木) 午後1時30分～3時30分 染色工房 稲木 実氏	20
	④くるくるアニメをつくらう！	アニメーションの原理に挑戦し、自分だけのアニメづくりを体験した。	小学3～6年生	8月28日(水) 午後1時30分～3時30分 グラフィックデザイナー 茂木 静枝氏 イラストレーター 村上 優枝氏	20
	⑤折本アルバムをつくらう！	和紙を横長に貼り合わせて折りたたんだ本を作り、昔の製本方法を学習した。	①小学1～3年生 ②小学4～6年生	8月29日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 埼玉伝統工芸士 谷野 裕子氏 補助：当館学芸員 伊藤 麻紀子	① 20 ② 10 のべ 30

### (3) 博学連携

#### ①博物館利用検討委員会

博物館利用検討委員会は、博物館がもつ、「もの」「ば」「ひと」を有効に活用し、学習を豊にするため、学校現場と博物館とのより良い協力関係を目指して、朝霞市教育委員会学校教育部教育指導課の主催により設置されている。平成25年度には『朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅶ』を刊行した。

#### <平成24年度朝霞市博物館利用検討委員会委員>

所 属	職 名	氏 名	備 考
朝霞第九小学校	校長	尾 崎 良 夫	委員長
朝霞第一小学校	教諭	影 山 祐 子	
朝霞第二小学校	教諭	佐々木 愛 美	
朝霞第三小学校	教諭	池 崎 敏 博	
朝霞第四小学校	教諭	太 田 美 紀	
朝霞第五小学校	教諭	犬 木 勝	
朝霞第六小学校	教諭	笹 島 亨	
朝霞第七小学校	教諭	須 田 道 子	
朝霞第八小学校	教諭	江 辺 実	
朝霞第九小学校	教諭	市之瀬 志 保	
朝霞第十小学校	教諭	古 里 聡 子	
朝霞第一中学校	教諭	和 合 秀 昭	
朝霞第二中学校	教諭	三 摩 和 博	
朝霞第三中学校	教諭	井 上 圭 介	
朝霞第四中学校	教諭	山野井 典 男	
朝霞第五中学校	教諭	中 真希子 石 井 桃 子	

#### <平成24年度事務局>

所 属	職 名	氏 名
学校教育部指導課	課長	滝 沢 靖 雄
学校教育部指導課	指導主事	矢 田 敦 子
朝霞市博物館	館長	神 津 明 美
朝霞市博物館	主査（学芸員）	赤 澤 由美子
朝霞市博物館	主査（学芸員）	齋 藤 欣 延

#### <平成25年度朝霞市博物館利用検討委員会委員>

所 属	職 名	氏 名	備 考
朝霞第五小学校	校長	嶋 徹	委員長
朝霞第三小学校	教頭	金 子 二 郎	副委員長
朝霞第一小学校	教諭	高 山 亮 太	
朝霞第二小学校	教諭	今 野 由 美	
朝霞第三小学校	教諭	稲 葉 容 子	
朝霞第四小学校	教諭	森 脇 秀 幸	
朝霞第五小学校	教諭	須 藤 悠 樹	
朝霞第六小学校	教諭	箭 内 俊 哉	
朝霞第七小学校	教諭	須 田 道 子	
朝霞第八小学校	教諭	仁 平 昌 明	
朝霞第九小学校	教諭	山 口 大 輔	
朝霞第十小学校	教諭	高 梨 史 子	
朝霞第一中学校	教諭	須 藤 光 太 郎	
朝霞第二中学校	教諭	田 中 一 光	
朝霞第三中学校	教諭	福 田 拓 也	



朝霞第四中学校	教諭	武 口 耕 太	
朝霞第五中学校	教諭	中 川 智 瑛	

＜平成25年度事務局＞

所 属	職 名	氏 名
学校教育部教育指導課	課長	二 見 隆 久
学校教育部教育指導課	指導主事	小 島 孝 之
朝霞市博物館	館長	神 津 明 美
朝霞市博物館	主査（学芸員）	齋 藤 欣 延

## ②小学校1、3、6年生博物館利用授業

授業による博物館利用の促進を目的とする。

社会科にて郷土学習を始める小学校3年生と、歴史学習を始める小学校6年生を対象に、各種体験学習・展示資料調べ学習等の授業を行った。また、小学校1年生を対象に国語科「たぬきの糸車」の授業による糸車の体験を行った。内容については、各小学校・博物館利用検討委員会・教育指導課とともに検討している。

### ＜小学校1年生博物館利用授業＞

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
平成24年度	2月 6日(水)	朝霞第四小学校1年生3C【出張授業】	105	「たぬきの糸車」の授業による博物館利用（糸車の体験）を行った。
	2月 7日(木)	朝霞第六小学校1年生4C【出張授業】	132	
	2月 8日(金)	朝霞第三小学校1年生4C【出張授業】	116	
	2月13日(水)	朝霞第五小学校1年生5C【出張授業】	158	
	2月14日(水)	朝霞第七小学校1年生4C【出張授業】	137	
	2月15日(金)	朝霞第八小学校1年生5C【出張授業】	165	
	2月19日(火)	朝霞第十小学校1年生3C【出張授業】	104	
	2月20日(水)	朝霞第一小学校1年生4C【出張授業】	109	
	3月 7日(木)	朝霞第二小学校1年生4C【出張授業】	122	
	3月 8日(金)	朝霞第九小学校1年生2C【出張授業】	60	
	合計	10校38クラス	1,208	
平成25年度	2月 7日(金)	朝霞第四小学校1年生4C【出張授業】	120	「たぬきの糸車」の授業による博物館利用（糸車の体験）を行った。
	2月13日(木)	朝霞第八小学校1年生3C【出張授業】	183	
	2月14日(金)	朝霞第八小学校1年生3C【出張授業】		
	2月18日(火)	朝霞第七小学校1年生5C【出張授業】	165	
	2月19日(水)	朝霞第二小学校1年生4C【出張授業】	114	
	2月20日(木)	朝霞第十小学校1年生3C【出張授業】	92	
	2月25日(火)	朝霞第三小学校1年生4C【出張授業】	122	
	2月26日(水)	朝霞第六小学校1年生4C【出張授業】	147	
	3月 4日(火)	朝霞第一小学校1年生4C【出張授業】	117	
	3月11日(火)	朝霞第五小学校1年生3C【出張授業】	96	
	3月12日(水)	朝霞第九小学校1年生2C【出張授業】	59	
	3月30日(日)	朝霞第五小学校1年生2C	13	
	合計	10校41クラス	1,228	

※出張授業については、各学校を会場としている。

< 小学校 3 年生博物館利用授業 >

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
平成 24 年度	1月10日(木)	朝霞第五小学校3年生4C【出張授業】	154	石臼・縄ない機等の 民具体験学習、民具 展示の調べ学習を行 った。 また、民具の貸出し も行った。 平成25年度は、二・ 三・六小以外の児童 の来館手段は、バス 借上げによる送迎を 実施した。
	1月17日(木)	朝霞第七小学校3年生4C	144	
	1月18日(金)	朝霞第四小学校3年生3C【出張授業】	96	
	1月23日(水)	朝霞第八小学校3年生4C【出張授業】	139	
	1月24日(木)	朝霞第十小学校3年生3C【出張授業】	96	
	1月30日(水)	朝霞第三小学校3年生3C【出張授業】	108	
	1月31日(木)	朝霞第一小学校3年生4C	124	
	2月1日(金)	朝霞第九小学校3年生2C【出張授業】	62	
	2月5日(金)	朝霞第六小学校3年生4C	124	
	2月21日(木)	朝霞第二小学校3年生4C【出張授業】	127	
	合計	10校35クラス	1,174	
平成 25 年度	1月9日(木)	朝霞第十小学校3年生4C	136	平成25年度は、二・ 三・六小以外の児童 の来館手段は、バス 借上げによる送迎を 実施した。
	1月10日(金)	朝霞第七小学校3年生4C	156	
	1月15日(水)	朝霞第九小学校3年生2C	62	
	1月17日(金)	朝霞第六小学校3年生3C	127	
	1月21日(火)	朝霞第四小学校3年生3C	101	
	1月22日(水)	朝霞第五小学校3年生5C	171	
	1月23日(木)	朝霞第一小学校3年生3C	124	
	1月29日(水)	朝霞第二小学校3年生4C	131	
	1月30日(木)	朝霞第三小学校3年生3C	118	
	2月5日(水)	朝霞第八小学校3年生4C	133	
	合計	10校35クラス	1,259	

※出張授業については、各学校を会場としている。

< 小学校 6 年生博物館利用授業 >

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
平成 24 年度	4月24日(火)	朝霞第十小学校6年生3C【出張授業】	124	火おこし体験学習や、 常設展示室(考古・歴 史分野)調べ学習等を 行った。
	4月25日(水)	朝霞第六小学校6年生4C【出張授業】	128	
	5月2日(水)	朝霞第五小学校6年生5C【出張授業】	178	
	5月8日(火)	朝霞第二小学校6年生4C【出張授業】	133	
	5月9日(水)	朝霞第八小学校6年生4C【出張授業】	166	
	6月2日(土)	朝霞第九小学校6年生2C【出張授業】	65	
		合計	6校22クラス	
平成 25 年度	4月17日(水)	朝霞第一小学校6年生4C【出張授業】	154	火おこし体験学習や、 常設展示室(考古・歴 史分野)調べ学習等を 行った。
	4月18日(木)	朝霞第八小学校6年生2C【出張授業】	66	
	4月19日(金)	朝霞第八小学校6年生3C【出張授業】	101	
	4月23日(火)	朝霞第二小学校6年生4C【出張授業】	125	
	4月25日(木)	朝霞第十小学校6年生3C	113	
	4月26日(金)	朝霞第六小学校6年生3C【出張授業】	114	
	5月1日(水)	朝霞第五小学校6年生5C【出張授業】	179	
	6月1日(土)	朝霞第九小学校6年生2C【出張授業】	50	
	合計	7校26クラス	902	

※出張授業については、各学校を会場としている。

#### (4) 博物館学芸員実習

以下のとおり、博物館学芸員課程履修学生の受け入れを行った。

<平成24年度>

実施日	内 容
7月27日(金)	オリエンテーション 館内見学 館長講話 夏休み体験教室「縄文土器をつくろう」準備・模擬 博物館の活動・学芸員の活動
7月28日(土)	夏休み体験教室「縄文土器をつくろう」補助・撤収
7月29日(日)	自由参集日
7月31日(火)	展示について①展示計画 展示について②資料調査
8月1日(水)	博物館経営・施設管理 展示について③資料選定
8月2日(木)	展示について④展示設計(プラン)提出 夏休み体験教室「葉っぱのほんもの図鑑」準備・模擬
8月3日(金)	夏休み体験教室「葉っぱのほんもの図鑑」会場設営・補助・会場復旧
8月4日(土)	展示について⑤解説資料・チラシ作製 展示について⑥展示台製作
8月5日(日)	自由参集日
8月7日(火)	刀剣手入れ 展示について⑦資料梱包
8月8日(水)	展示について⑧解説資料・キャプション作成 展示について⑨解説資料作成
8月9日(木)	展示について⑩列品 展示について⑪解説(入館者向け) 展示について⑫講評・展示修正 閉講の会

大学名	学部学科	受入人数
大正大学	文学部歴史学科	1
学習院大学	文学部哲学科	1
聖心女子大学	文学部歴史社会学科	1
日本大学	文理学部史学科	1
立正大学	文学部史学科	1
合計	5大学	5

<平成25年度>

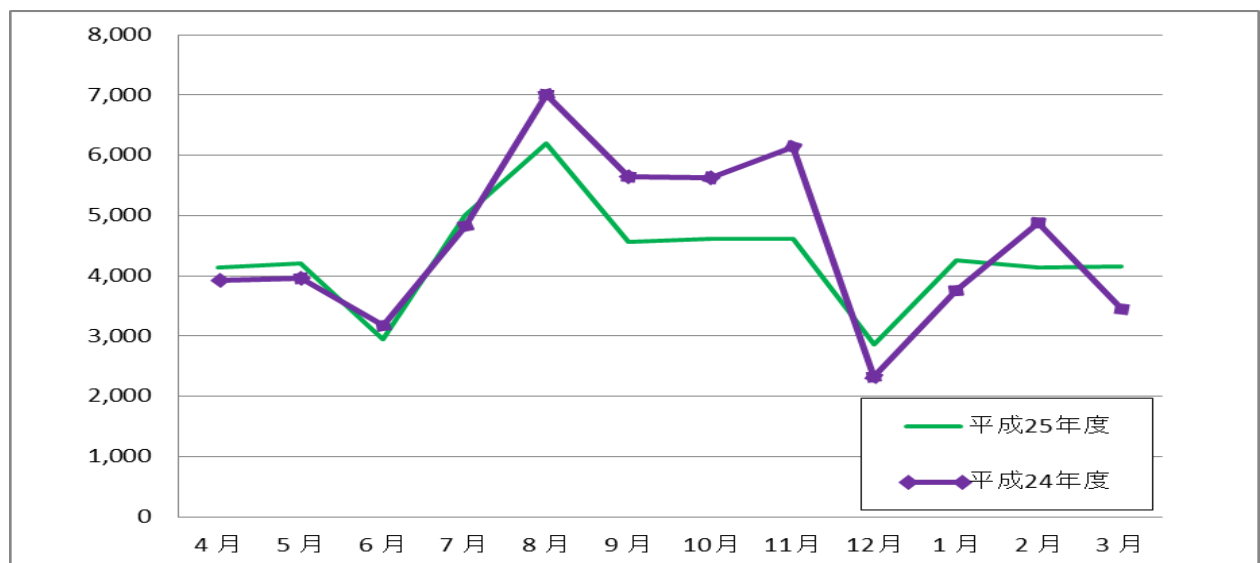
実施日	内 容
7月25日(木)	オリエンテーション 館内見学 館長講話 夏休み体験教室「コースターを織ろう！」準備・模擬
7月26日(金)	夏休み体験教室「コースターを織ろう！」補助・撤収
7月27日(土)	展示について①展示計画 夏休み体験教室「ペットボトルで魚をとろう！」準備・模擬
7月29日(月)	展示室清掃 展示について②資料調査ほか
7月30日(火)	夏休み体験教室「ペットボトルで魚をとろう！」会場設営・補助
7月31日(水)	施設管理 夏休み体験教室「ペットボトルで魚をとろう！」補助・片付け
8月1日(木)	展示について③資料選定・展示プラン作成 展示について④解説資料・チラシ作成
8月2日(金)	展示について⑤解説資料・チラシ作成 展示について⑥展示台作製
8月5日(月)	展示について⑦資料梱包・解説資料・キャプション作成 展示について⑧列品・ライティング
8月6日(火)	展示について⑨解説準備 展示について⑩解説(入館者向け) 展示について⑪講評・展示修正 閉講の会

大学名	学部学科	受入人数
法政大学	文学部日本文学科	1
国土館大学	文学部史学地理学科	1
川村学園女子大学	文学部史学科	1
大正大学	文学部歴史学科	1
八洲学園大学	生涯学習学部生涯学習学科	1
淑徳大学	国際コミュニケーション学部経営コミュニケーション学科	1
工学院大学	工学部環境エネルギー学科	1
合計	7大学	7

### (5) 利用統計

	月	開館 日数	入館者数	平均 入館者数	学校団体		一般団体	
					団体数	人数	団体数	人数
平成 24 年度	4月	25	3,921	157	5	269	9	98
	5月	25	3,953	158	5	496	15	141
	6月	19	3,174	167	2	68	22	357
	7月	26	4,822	185	1	80	25	307
	8月	27	7,006	259	3	33	18	188
	9月	26	5,630	217	2	16	13	189
	10月	26	5,620	216	4	89	24	365
	11月	26	6,126	236	4	95	25	377
	12月	22	2,319	105	1	6	9	124
	1月	22	3,753	171	9	871	9	154
	2月	23	4,865	212	14	1,353	8	74
	3月	25	3,435	137	3	194	9	104
	合計	292	54,624	187	53	3,570	186	2,478
	平成 25 年度	4月	24	4,131	172	8	694	15
5月		26	4,204	162	2	199	10	136
6月		19	2,954	155	2	51	27	250
7月		26	4,999	192	2	112	31	273
8月		27	6,198	230	1	4	19	201
9月		25	4,565	183	0	0	22	277
10月		27	4,610	171	3	315	22	355
11月		26	4,621	178	3	37	24	289
12月		22	2,866	130	1	6	13	166
1月		22	4,265	194	11	1,138	12	109
2月		22	4,143	188	9	1,082	5	41
3月		25	4,158	166	4	285	12	119
合計		291	51,714	178	46	3,923	212	2,333
累計 平成8~25年度		4,905	870,143	177	646	46,789	1,730	25,112

※入館者数は団体人数を含む。



## 4. 資料収集・保存事業

### (1) 資料の収集及び活用

当館の収蔵資料は、資料館設立準備室設置（平成3年）以前に教育委員会で収集した資料、準備室及び博物館が寄贈・寄託を受けた資料、調査・展示等のために借用している資料を基本とする。また、平成11年度以降は「朝霞市博物館資料収集方針」（巻末参照）にのっとり、購入による資料収集も行っている。

これらの資料は、館有資料目録や資料利用目録を刊行し、展示や各種教育普及事業を通じて公開・活用を図っている。

収集方法	収集資料登録点数	
	平成24年度	平成25年度
購入	21	59
寄贈等※1	854	430
寄託	0	1,340
借用	15	0
計	890	1,829

※1 採集・製作などを含む。

※2 絵馬群1件

### (2) 収蔵資料の保存・修復事業

資料の劣化を防ぐため、汚損・折れ・切れ等に対する修復処置を施した。

<平成24年度>

「野論裁許絵図（田島村・浜崎村）」・「丹後鶴」・「鯰絵（信州鯰と江戸鯰取り押えの図）」修復

<平成25年度>

「参宮上京道中一覧双六」修復

### (3) 収蔵資料数

分野	分類	所属	点数	
考古資料		寄贈等	675	675
歴史資料	古文書	寄贈等	1,860	47,331
		購入	42	
		寄託	45,429	
	刊行物	寄贈等	7,072	7,236
		購入	148	
		寄託	16	
	地図	寄贈等	275	321
		購入	45	
		寄託	1	
	写真	寄贈等	3,848	3,857
		購入	9	
	音声・映像	寄贈等	3,681	3,683
購入		2		
美術・工芸資料	書蹟	寄贈等	32	40
		寄託	8	
	絵画	寄贈等	124	322
		購入	53	
	彫刻	寄託	145	4
		館有	4	
	工芸	寄贈等	92	184
		購入	14	
寄託	78			
民俗資料	民俗・芸能	寄贈等	10,610	10,909
		購入	177	
		寄託	122	
	伸銅	寄贈等	3,547	3,556
		寄託	9	
	防災	寄贈等	135	139
		寄託	4	
	戦争	寄贈等	282	292
寄託		10		
石造物	寄贈等	22	22	
自然科学系資料	生物	寄贈等	1,769	1,910
	地質	寄贈等	124	
		購入	17	
合 計				80,481
図書資料		寄 贈	23,094	27,704
		購 入	4,610	

※1 平成26年3月31日現在の登録収蔵資料である。

※2 資料点数については、当館資料番号を以って1点としている。

※3 資料分類については、調査の進行に伴い必要に応じて変更している。

## 5. 調査研究事業

収蔵資料・展示に関わる調査研究のほか、下記の調査を行った。

### 資料記録保存

朝霞市博物館で所蔵している古文書（主に相沢晴長家文書）のうち、明治から昭和前期の文書の中には酸性紙にこんやく版・孔版などで印刷され劣化の著しい資料が含まれている。現状は中性紙封筒に収納しているが、このような文書はいずれ文字を判読することが困難になってしまう。

資料の内容保存の方法にはマイクロフィルム化もあるが、現状の精度では完全に補完できないため、平成17年度から、専門調査員・調査補助員により、資料内容を書き取り記録保存する古文書調査を実施している。

資料番号	文書名	総資料点数	孔版資料点数	調査終了年度
託 97-5	相沢晴長家文書（第2次調査）※	約 35,000 点	約 5,000 点	～23年度 445 点 24年度 10 点 25年度 199 点 継続中 計 654 点

※現在調査中の「相沢晴長家文書（第2次調査）」については、資料点数が膨大なため、孔版資料の書き取り記録保存調査については、時代の古い明治時代の資料から優先して行っている。



## 6 委員

### (1) 朝霞市博物館協議会委員 (順不同、敬称略)

金子 幸男	平成 9年	2月20日～
林 宏一	平成11年	2月20日～
村上 優枝	平成17年	2月20日～
茂木 静枝	平成17年	2月20日～
大越 久子	平成21年	2月20日～
本山 好子	平成24年	1月26日～
高橋 千里	平成25年	2月20日～
石橋 慎一郎	平成25年	5月23日～
嶋 徹	平成25年	5月23日～
榎本 洋二	平成26年	2月10日～
森 春男	平成19年	2月20日～平成25年2月19日
尾崎 良夫	平成22年	5月20日～平成25年3月31日
笹原 秀之	平成23年	5月19日～平成25年3月31日
田辺 淳	平成24年	1月26日～平成26年1月9日

### (2) 朝霞市博物館資料評価委員 (順不同、敬称略)

※平成25年1月15日をもって廃止

#### 《考古分野》

尾形 則敏	平成17年	4月	1日～平成25年	1月15日
鈴木 一郎	平成11年	10月	1日～平成25年	1月15日

#### 《歴史分野》

梶山 林継	平成11年	10月	1日～平成24年	7月31日
根岸 茂夫	平成11年	10月	1日～平成25年	1月15日
小此木 輝之	平成24年	8月	1日～平成25年	1月15日

#### 《民俗分野》

小川 直之	平成11年	10月	1日～平成25年	1月15日
増田 昭子	平成11年	10月	1日～平成24年	7月31日
柳 正博	平成24年	8月	1日～平成25年	1月15日

#### 《美術・工芸分野》

内藤 勝雄	平成14年	4月	1日～平成25年	1月15日
原口 雅樹	平成14年	4月	1日～平成25年	1月15日

## 7. 刊行物

### ①企画展示図録

書名	刊行	判型	頁数	頒布価格
第1回企画展 あさかの弥生土器 －鉄斧とその時代－	平成9年10月	A4判	42頁	1,000円
第2回企画展 獅子の芸能と信仰 －厄除・子育て・五穀豊穰－	平成10年3月	A4判	44頁	1,000円
第3回企画展 風と浪漫の情景 －池田幹雄展－	平成10年10月	A4判	44頁	1,000円
第4回企画展 極楽往生を願って	平成11年3月	A4判	48頁	1,000円
第5回企画展 盃のある風景	平成11年10月	A4判	48頁	1,000円
第6回企画展 川と人々のくらし	平成12年3月	A4判	46頁	1,000円
第7回企画展 祈り・願い・想い －朝霞の絵馬－	平成12年10月	A4判	38頁	1,000円
第8回企画展 なつかしのおもちゃ	平成13年3月	A4判	34頁	1,000円
第9回企画展 旅 一道中日記の世界－	平成13年10月	A4判	49頁	1,000円
市制施行35周年・博物館開館5周年記念 第10回企画展 富士と桜 －富士美術館コレクション－	平成14年3月	A4判	42頁	1,000円
第11回企画展 縄文土器の世界	平成14年10月	A4判	38頁	1,000円
第12回企画展 朝霞と鉄道	平成15年3月	A4判	46頁	1,000円
第13回企画展 朝霞の学校給食	平成15年10月	A4判	40頁	1,000円
第14回企画展 ニッポンノキレイ －丸沼芸術の森コレクションと朝霞の 工芸作家たち－ ※ポストカード5枚組300円	平成16年3月	A4判	40頁	1,000円
第15回企画展 古のにひくら －朝霞市・新座市・志木市・和光市出土品展－	平成16年10月	A4判	41頁	1,000円
第16回企画展 鎧 －伊澤昭二コレクションとともに－	平成17年3月	A4判	42頁	1,000円
第17回企画展 広沢郷の時代 －中世の朝霞を探る－	平成17年10月	A4判	31頁	1,000円
第18回企画展 日本のカメラ今昔物語	平成18年3月	A4判	48頁	1,000円
第19回企画展 雅楽－音・舞・技－	平成18年10月	A4判	47頁	1,000円
第20回企画展 埴輪の世界	平成19年3月	A4判	53頁	1,000円
第21回企画展 「もんじょ」と「ぶんじょ」 －古文書解説と記録保存－	平成19年10月	A4判	53頁	1,000円
第22回企画展 描かれた朝霞 －絵図・地図に見る郷土の風景－	平成20年3月	A4判	51頁	1,000円
第23回企画展 平安王朝 －源氏物語の時代－	平成20年10月	A4判	51頁	1,000円
第24回企画展 邪馬台国時代の朝霞 －土器が語る交流の時代－	平成21年10月	A4判	61頁	1,000円
第25回企画展 絵で遊ぶ 絵が遊ぶ －ゲームもニュースも浮世絵で－	平成22年10月	A4判	45頁	1,000円
第26回企画展 鷹狩りと朝霞	平成23年10月	A4判	53頁	1,000円
第27回企画展 丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展－彫刻家 佐藤忠良 と共に歩んだ作家たち－	平成24年10月	A4判	49頁	1,000円
第28回企画展 縄文時代のアクセサリ	平成25年10月	A4判	57頁	1,000円

②テーマ展示・ギャラリー展示の図録・パンフレット・チラシ類

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
花鳥のよそおい 着物下絵にみる模様のモチーフ	平成 9 年 6 月	A4 判	8 頁	—
平成 9 年度 朝霞市県展作品展	平成 9 年 7 月	A4 判	1 枚	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成 9 年 7 月	A5 判	4 頁	—
朝霞市指定文化財写真展 あさかのたからもの	平成 9 年 11 月	A4 判	4 頁	—
かたどられたもよう 着物染付型紙にみる伝統美	平成 10 年 2 月	A4 判	8 頁	—
蓮と誕生仏の写真展	平成 10 年 6 月	A4 判	4 頁	—
平成 10 年度 朝霞市県展作品展	平成 10 年 7 月	A4 判	1 枚	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成 10 年 5 月	A5 判	4 頁	—
描かれた魂 竹田幸子作品 尾崎豊の肖像画展	平成 10 年 11 月	A4 判	4 頁	—
縄文土器の美	平成 11 年 5 月	A4 判	4 頁	—
平成 11 年度 朝霞市県展作品展	平成 11 年 7 月	A4 判	4 頁	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成 11 年 7 月	A5 判	4 頁	—
多彩なる染色の世界 —原梢美展—	平成 11 年 11 月	A4 判	38 頁	800 円
遊覧飛行あさかⅡ	平成 12 年 1 月	A4 判	4 頁	—
日本の城	平成 12 年 5 月	A4 判	4 頁	—
第 44 回埼玉県名刀展—戦国時代の刀—	平成 12 年 6 月	A4 判	4 頁	—
平成 12 年度 朝霞市県展作品展	平成 12 年 7 月	A4 判	4 頁	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成 12 年 7 月	A5 判	4 頁	—
朝霞の年中行事 冬	平成 12 年 12 月	A4 判	4 頁	—
登録美術品特別公開 モネとドラクロワ	平成 13 年 2 月	A4 判	1 枚	—
あさかの湧き水	平成 13 年 5 月	A4 判	4 頁	—
夏の生き物	平成 13 年 7 月	A4 判	4 頁	—
平成 13 年度 朝霞市県展作品展	平成 13 年 7 月	A4 判	4 頁	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成 13 年 7 月	A5 判	4 頁	—
博物館の草花	平成 13 年 12 月	A4 判	4 頁	—
収蔵品展	平成 14 年 1 月	A4 判	1 枚	—
埼玉の埴輪	平成 14 年 5 月	A4 判	4 頁	—
平成 14 年度 朝霞市県展作品展	平成 14 年 7 月	A4 判	4 頁	—
水辺の生き物	平成 14 年 7 月	A4 判	4 頁	—
埼玉の化石展	平成 14 年 7 月	A4 判	4 頁	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成 14 年 7 月	A5 判	4 頁	—
富士山	平成 14 年 11 月	A4 判	4 頁	—
収蔵品展	平成 15 年 1 月	A4 判	1 枚	—
弥生土器の世界	平成 15 年 5 月	A4 判	4 頁	—
平成 15 年度 朝霞市県展作品展	平成 15 年 7 月	A4 判	4 頁	—
石と遊ぼう!埼玉の岩石と鉱物 空から見よう!荒川と台地	平成 15 年 7 月	A4 判	8 頁	—
みんなあ-ちすと つくる・かざる・みる	平成 15 年 7 月	A6 判	8 頁	—
埼玉の鉄道	平成 15 年 11 月	A4 判	4 頁	—
収蔵品展 鷹と水車	平成 16 年 1 月	A4 判	1 枚	—
石の神さま仏さま	平成 16 年 5 月	A4 判	4 頁	—
平成 16 年度 朝霞市県展作品展	平成 16 年 7 月	A4 判	4 頁	—
埼玉の希少野生植物 —みつめてみよう!みどりのなかまたち— 身近な生き物	平成 16 年 7 月	A4 判	8 頁	—
みんなあ-ちすと —名画に挑戦—	平成 16 年 7 月	A4 判	四つ折	—
遊覧飛行あさかⅢ	平成 16 年 11 月	A4 判	4 頁	—
収蔵品展 朝霞の消防団	平成 17 年 1 月	A4 判	1 枚	—

埼玉の観音札所	平成 17 年 5 月	A4 判	4 頁	—
外来生物 —人に運ばれた生き物— はじめての標本づくり	平成 17 年 7 月	A4 判	12 頁	—
みんなあ-ちすと—名画に挑戦—	平成 17 年 7 月	A4 判	四つ折	—
平成 17 年度 朝霞市県展作品展	平成 17 年 9 月	A4 判	4 頁	—
黒目川の散策	平成 17 年 12 月	A4 判	4 頁	—
収蔵品展—あったかい道具と昔の暮らし—	平成 18 年 1 月	A4 判	1 枚	—
川越街道を歩く	平成 18 年 5 月	A4 判	4 頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい！ ※平成 18 年度夏休み期間事業案内	平成 18 年 7 月	A5 判	4 頁	—
つくろう自然のコレクション 荒川の石	平成 18 年 7 月	A4 判	12 頁	—
平成 18 年度 朝霞市県展作品展	平成 18 年 9 月	A4 判	4 頁	—
新河岸川の散策 —新河岸川の舟運の河岸場跡を訪ねて—	平成 18 年 12 月	A4 判	4 頁	—
朝霞市博物館開館 10 周年記念 登録美術品特別公開 モネとドラクロワ	平成 19 年 2 月	A4 判	1 枚	—
古民家探訪	平成 19 年 5 月	A4 判	4 頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい！ ※平成 19 年度夏休み期間事業案内	平成 19 年 7 月	A5 判	4 頁	—
再発見！身近な木 カブトムシの飼い方	平成 19 年 7 月	A4 判	12 頁	—
平成 19 年度 朝霞市県展作品展	平成 19 年 9 月	A4 判	4 頁	—
越戸川の散策	平成 19 年 12 月	A4 判	4 頁	—
収蔵品展 新聞—報道から記録へ—	平成 20 年 2 月	A4 判	1 枚	—
地域の遺跡を訪ねて —水・川そして人—岡の城山	平成 20 年 5 月	A4 判	4 頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい！ ※平成 20 年度夏休み期間事業案内	平成 20 年 7 月	A5 判	4 頁	—
黒目川・新河岸川の生き物	平成 20 年 7 月	A4 判	12 頁	—
平成 20 年度 朝霞市県展作品展	平成 20 年 9 月	A4 判	4 頁	—
荒川（旧入間川）の散策	平成 20 年 12 月	A4 判	4 頁	—
野火止用水の散策（都内編） —清流の復活—	平成 21 年 4 月	A4 判	4 頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい！ ※平成 21 年度夏休み期間事業案内	平成 21 年 7 月	A5 判	4 頁	—
石—地球のかげら—	平成 21 年 7 月	A4 判	12 頁	—
平成 21 年度 朝霞市県展作品展	平成 21 年 9 月	A4 判	4 頁	—
地域の遺跡を訪ねて II —水・川そして人—泉水山遺跡	平成 21 年 12 月	A4 判	4 頁	—
丸沼芸術の森 25 周年記念 —所蔵コレクション展—	平成 22 年 2 月	A4 判	1 枚	—
野火止用水の散策	平成 22 年 5 月	A4 判	4 頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい！ ※平成 22 年度夏休み期間事業案内	平成 22 年 7 月	A5 判	4 頁	—
身近な生き物さがし	平成 22 年 7 月	A4 判	12 頁	—
平成 22 年度 朝霞市県展作品展	平成 22 年 9 月	A4 判	4 頁	—
重要文化財旧高橋家住宅 保存修理の記録	平成 22 年 12 月	A4 判	4 頁	—
遊覧飛行あさかIV —朝霞町を空からみると—	平成 23 年 4 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 23 年度夏休み期間事業案内	平成 23 年 7 月	A5 判	4 頁	—
色のいろいろ 色の材料な〜んだ？	平成 23 年 7 月	A5 判	8 頁	—
平成 23 年度 朝霞市県展作品展	平成 23 年 9 月	A4 判	4 頁	—
縄文の足跡 西久保・宮山遺跡	平成 24 年 1 月	A4 判	4 頁	—

朝霞市指定文化財「町名改称許可書」 修復記念展示	平成 24 年 4 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 24 年度夏休み期間事業案内	平成 24 年 7 月	A5 判	4 頁	—
やってみよう！公園の自然かんさつ	平成 24 年 7 月	A4 判	4 頁	—
平成 24 年度 朝霞市県展作品展	平成 24 年 9 月	A4 判	4 頁	—
朝霞市指定有形文化財「一夜塚古墳出土遺物」指定記念 一夜塚古墳と柵塚古墳	平成 25 年 1 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 25 年度夏休み期間事業案内	平成 25 年 7 月	A5 判	4 頁	—
川の魚たち～身近な川をしらべよう！～	平成 25 年 7 月	A4 判	4 頁	—
平成 25 年度 朝霞市県展作品展	平成 25 年 9 月	A4 判	4 頁	—
人間国宝 加藤孝造展	平成 26 年 1 月	A4 判	1 枚	—
すごろくをよむ	平成 26 年 1 月	A4 判	4 頁	—

※パンフレット・リーフレット類の頁数については、表紙・裏表紙を含む。

### ③教育普及資料

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館資料利用目録Ⅰ	平成 11 年 3 月	A4 判	14 頁	—
朝霞市博物館資料利用目録Ⅱ	平成 12 年 3 月	A4 判	20 頁	—
朝霞市博物館資料利用目録Ⅲ	平成 13 年 3 月	A4 判	24 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅰ	平成 14 年 3 月	A4 判	47 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅱ	平成 16 年 1 月	A4 判	34 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅲ	平成 18 年 3 月	A4 判	68 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅳ	平成 20 年 3 月	A4 判	68 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅴ	平成 22 年 3 月	A4 判	78 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅵ	平成 24 年 3 月	A4 判	17 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅶ	平成 26 年 3 月	A4 判	78 頁	—

### ④調査・研究資料

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館館有資料目録Ⅰ	平成 9 年 10 月	A4 判	53 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅱ	平成 10 年 3 月	A4 判	49 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅲ	平成 11 年 3 月	A4 判	96 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅳ	平成 12 年 3 月	A4 判	74 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅴ	平成 17 年 3 月	A4 判	85 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅵ	平成 18 年 3 月	A4 判	89 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅶ	平成 19 年 3 月	A4 判	105 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 1 号	平成 10 年 3 月	A4 判	31 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 2 号	平成 11 年 3 月	A4 判	42 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 3 号	平成 12 年 3 月	A4 判	37 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 4 号	平成 13 年 3 月	A4 判	51 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 5 号	平成 14 年 3 月	A4 判	38 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 6 号	平成 15 年 3 月	A4 判	56 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 7 号	平成 16 年 3 月	A4 判	49 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 8 号	平成 17 年 3 月	A4 判	51 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 9 号	平成 18 年 3 月	A4 判	57 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 10 号	平成 19 年 3 月	A4 判	57 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 11 号	平成 20 年 3 月	A4 判	57 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 12 号	平成 22 年 3 月	A4 判	55 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 13 号	平成 24 年 3 月	A4 判	59 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要第 14 号	平成 26 年 3 月	A4 判	34 頁	500 円

朝霞市博物館調査報告書 第1集 水車・伸銅・にんじん	平成13年3月	A4判	83頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第2集 厚川家所蔵銭貨調査報告書	平成14年3月	A4判	56頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第3集 中世資料集成1 板碑編	平成15年3月	A4判	28頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第4集 中世資料集成2 遺跡・石塔編	平成16年3月	A4判	46頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第5集 館有史料概要目録(相沢家文書)	平成20年3月	A4判	38頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第6集 朝霞市指定文化財 奥住家文書 史料集・目録	平成25年3月	A4判	128頁	500円

### ⑤その他

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館総合案内	平成9年3月	A4判	50頁	1,000円
朝霞市博物館要覧 第1号 平成8・9年度	平成11年2月	A4判	28頁	—
朝霞市博物館要覧 第2号 平成10・11年度	平成12年10月	A4判	33頁	—
朝霞市博物館要覧 第3号 平成12・13年度	平成14年9月	A4判	39頁	—
朝霞市博物館要覧 第4号 平成14・15年度	平成17年3月	A4判	40頁	—
朝霞市博物館要覧 第5号 平成16・17年度	平成19年3月	A4判	40頁	—
朝霞市博物館要覧 第6号 平成18・19年度	平成21年3月	A4判	42頁	—
朝霞市博物館要覧 第7号 平成20・21年度	平成23年3月	A4判	44頁	—
朝霞市博物館要覧 第8号 平成22・23年度	平成25年3月	A4判	49頁	—

## 8. 資料

### (1) 朝霞市博物館資料収集方針

(平成11年9月1日)

当館は、資料の収集に関してテーマを設定する。資料の収集は「博物館」としての固有の使命ではあるが、更に入館者数の維持・増大を図るため、コレクションの独自性並びに他館との差別化は必要である。この目的を恒常的に達成するために明確なテーマを定めるものである。

収集の対象分野としては、人文系博物館として考古、歴史、民俗、美術・工芸等の資料収集を原則とするが、これのみに限定されることなく必要に応じて自然史系資料などの収集を行う。

また、収集する資料は一次的資料（直接資料）を原則とするが、展示活用の観点から模型・模造・複製といった二次資料（間接資料）も収集の対象としていく。

展示の充実及び当館収蔵コレクションの充実を図り、入館者数の維持・増大という目的を達成するため、具体的には以下のテーマに基づいて資料の収集を行う。

#### 1. 銅に関連する資料

朝霞市は、江戸時代以来、伸銅工業の栄えた地域として知られている。

当館には、寄贈を受けた伸銅工業関連資料が多数あり、伸銅関係の展示も重視しているが、民俗資料が中心であり展示の展開の幅にも限界がある。

そこで伸銅工業関連資料だけでなく、また民俗資料に限定されることなく、銅に関連した資料を収集し、様々な角度から銅に関する展示を展開する。

#### 2. 水車に関連する資料

伸銅を行う過程で水車は必要不可欠な道具であった。また、伸銅工業だけでなく市内には古来より「川」が流れており、その「川」を生活の糧としていた人々も多いた。

そこで「川」と「人々」を結びつける道具の一つである水車に焦点をあてその資料の収集を図り、かつ展示に活用していく。

#### 3. 鷹に関連する資料

江戸時代、現在の朝霞市域の一部は将軍家・尾張徳川家の鷹場であり鷹狩によって、生活に影響を受けた人々が存在した。

そこで鷹場あるいは鷹狩に関する充実した展示ができるように、鷹に関する資料を収集していく。

#### 4. その他の資料

資料の収集に際して、効率的に目的を達成するためには上記のようにテーマを設定することが必要だが、市立の博物館としてはこれのみに限定されるべきではない。そこで朝霞市及び周辺地域に関する資料でかつ当館にとって必要な資料がある場合については、テーマに関わらずこれを収集していくように努める。

## (2) 朝霞市博物館資料評価委員及び資料評価会議開催に関する要項

### (趣旨)

第1条 この要項は、博物館資料の購入における、朝霞市博物館資料評価委員（以下「委員」という。）及び資料評価会議（以下「会議」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (委員の職務)

第2条 委員は、博物館資料の購入に際して、資料の真偽の鑑定、学問的評価、価格の査定等（以下「資料の評価」という。）を行う。

### (委員の委嘱)

第3条 委員は、次に掲げる者を、教育長がこれを委嘱する。

- (1) 考古分野学識経験者 2人以上
- (2) 歴史分野学識経験者 2人以上
- (3) 民俗分野学識経験者 2人以上
- (4) 美術・工芸分野学識経験者 2人以上

2 前項の規定にかかわらず、資料の評価に際して必要と認めるときは、他の分野の学識経験者を委員に委嘱することができる。

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

### (会議)

第5条 会議は、第3条第1項各号に定める委員のうちから、資料の評価に際して必要と認める分野の委員を招集して行う。

2 招集する委員の人数は、資料1点の価格に応じて次のとおりとする。ただし、資料1点の価格が100万円以下の場合、委員の招集を要しない。

- (1) 100万円超300万円以下 3人以上
- (2) 300万円超500万円以下 3人以上
- (3) 500万円超1000万円以下 5人以上
- (4) 1000万円超 5人以上

3 前項ただし書きの規定にかかわらず、資料の評価について疑義あるときは、

価格にかかわらず会議を開催することができる。

### (資料の評価)

第6条 資料の評価は、委員の会議にて行う。  
2 資料の評価に際し、緊急を要し会議を開催することができない場合は、資料を持ちまわり、構成委員の意見を聴取することによって会議開催にかえることができる。

### (資料の購入)

第7条 資料の購入は、前条第2項に定める場合を除き、会議において委員の過半数の同意を得て購入するものとする。

### 附 則

この要項は、平成11年9月1日から施行する。

### 附 則

この要項は、平成22年6月1日から施行する。

※平成25年1月15日で廃止

別紙

購入候補資料調査			
分野	調書作成年月日	年 月 日	
資料名称	員 数		
所在地			
所有者	住所 〒 氏名 TEL		
寸法・重量			
形状・材質			
時代・時期	製作者		
指定の有無	無・有 ( )		
売却希望額	円(税込)	評価価格(案)	円(税込)
考 察	以上のことから、資料の購入は ( 適切 ・ 不適切 ) であると認めます。		
備 考			
評価委員	担当学芸員		



### (3) 朝霞市博物館学芸員実習生受入実施要項

(実習生の資格)

第1条 学芸員実習生(以下「実習生」という。)は、原則として大学、短期大学等において文部科学省令で定める博物館に関する科目の単位を履修している者のうちから選考する。

(受入人数)

第2条 実習生の受入人数は、原則として10人以内とする。

(優遇措置)

第3条 第1条に規定する選考を行うに当たっては、次のいずれかに該当する者に限り、優先して選考するものとする。この場合において、東洋大学以外の他の大学については原則として、1大学につき2人を上限とすることができる。

- (1) 朝霞市並びに和光市、志木市、新座市に在住又は在学する者
- (2) 朝霞市に校舎のある東洋大学に在学する者

(申込及び受付)

第4条 申込書は、毎年1月から配布することとし、文書で各大学宛に通知する。

2 申込書及びその他の必要書類は、履修希望者本人の来館時にのみ配布する。

3 申込書の受付は、毎年2月から5月末までとし、必要書類を履修希望者本人が持参の上提出しなければならない。

(受入の可否)

第5条 受入の可否については、申込書の受付終了後、20日以内に決定し、文書で各大学等宛に通知する。

(実習期間)

第6条 実習期間は、毎年度7月から8月までのうち2週間程度実施する。

2 前項の日程の詳細については、毎年度4月以降に決定する。

(実習内容)

第7条 実習内容は、毎年度4月以降に決定する。

2 前項の内容の詳細については、博物館に在職する学芸員の意見を考慮し、これを決定する。

(その他)

第8条 実習期間中における実習生の就職活動等については、各大学と協議の上、他の実習生の妨げにならない範囲で認めるものとする。

附 則

この要項は、平成15年11月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成22年 7月1日から施行する。

## (4) 朝霞市県展作品展開催要項

(趣旨)

第1条 本作品展は埼玉県美術展覧会(以下「県展」とする)における市内出品者の入選・委嘱・招待作品等を紹介することにより、市民が創作した身近な作品をとおして、芸術作品を楽しみ、自らの創作意欲の高揚を図ることを目的とする。

(名称)

第2条 名称は、テーマ展示 朝霞市県展作品展(以下「作品展」とする。)とする。

(主催)

第3条 主催は朝霞市教育委員会・朝霞市博物館とする。

(協賛)

第4条 朝霞市内で活動し市民が会員となっている芸術団体より申し出があるときは、協議の上、協賛団体とするか否かを決定する。協賛団体と認められた団体については、翌年の「作品展」から協賛団体とする。また、協賛の申し出及び、次年度以降も協賛を継続する場合には、年度ごとに団体の会員名簿を作成し、それを朝霞市博物館へ提出する。

(会期)

第5条 会期については年度ごとに朝霞市博物館が決定する。

(会場)

第6条 会場は朝霞市博物館とする。

(出品種目)

第7条 出品種目については「県展」開催要項に準ずるものとする。

(出品者)

第8条 出品者はその年の「県展」入選・招待者のうち、朝霞市在住・在勤・在学(市内の高等学校・大学・専門学校)者及び、協賛団体会員とする。協賛団体会員については、その年の4月1日付提出の名簿に記載されている会員のみとする。

(出品作品)

第9条 その年の「県展」に出品したものとする。

(搬出・搬入)

第10条 朝霞市博物館が行うが、出品者の都合が悪い場合はこの限りではない。

(展示)

第11条 朝霞市博物館が行い、協賛団体より出る代表者が、展示指導を行う。「作品展」に展示された出品者は、展示作品の位置、配列等に対して異議を申し立てることはできない。

(その他)

第12条 出品作品は努めてこれを保護するが、正常な管理状態のもとにおいて生じた事故(損傷・紛失・盗難・展示による退色等)については、その責任を負わない。出品作品は写真撮影の上、「作品展」のパンフレットに掲載する。

附 則

この要項は平成14年4月1日から施行する。

附 則

この要項は平成21年7月1日から施行する。

## (5) 朝霞市博物館条例・朝霞市博物館管理規則

### ○朝霞市博物館条例

平成8年10月1日

条例第18号

改正 平成24年3月29日

条例第9号

#### (設置)

第1条 博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第2条第1項に規定する博物館として、朝霞市博物館(以下「博物館」という。)を朝霞市岡2丁目7番22号に設置する。

#### (入館料)

第2条 博物館の入館料は、無料とする。ただし、博物館が期間を定めて特別の企画による資料を展示した場合においては、市長は、入館料の額を定め、これを徴収することができる。

#### (入館料の免除)

第3条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者については、前条ただし書の入館料を免除することができる。

- (1) 教育課程に基づく学習活動として入館する朝霞市立、志木市立、和光市立又は新座市立の小学校又は中学校の児童又は生徒
- (2) 前号に掲げる者の引率者
- (3) 博物館主催の事業に参加する者
- (4) その他市長が特別の理由があると認める者

#### (入館料の還付)

第4条 既納の入館料は、還付しない。ただし、朝霞市教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、入館料を還付することができる。

#### (博物館協議会)

第5条 法第20条第1項の規定に基づき、朝霞市博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

#### (定数)

第6条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、10人とする。

#### (任命)

第7条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が任命する

#### (任期)

第8条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

#### (会長及び副会長)

第9条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき

は、その職務を代理する。

#### (会議)

第10条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

#### (庶務)

第11条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

#### (委任)

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

#### 附 則

この条例は、平成9年2月12日から施行する。

#### 附 則 (平成24年条例第9号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

### ○朝霞市博物館管理規則

平成8年10月25日

教育委員会規則第4号

最近改正 平成24年3月29日

教育委員会規則第2号

#### (趣旨)

第1条 この規則は、朝霞市博物館条例(平成8年朝霞市条例第18号。以下「条例」という。)第12条の規定に基づき、朝霞市博物館(以下「博物館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

#### (休館日)

第2条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)である場合を除く。)
  - (2) 休日の翌日(その日が土曜日、日曜日又は休日である場合を除く。)
  - (3) 1月1日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで
  - (4) 館内整理日(毎月第4金曜日。ただし、その日が休日である場合を除く。)
- 2 前項の規定にかかわらず、朝霞市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、必要があると認めるときは、臨時に休館日を定め、又は休館日に開館することができる。

#### (開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(入館料の納付)

第4条 博物館が期間を定めて特別の企画により展示する資料(条例第2条ただし書の規定により、入館料の額を定めたものに限る。)を観覧しようとする者は、入館料を納付し、入館券(様式第1号)の交付を受けなければならない。

(入館料の免除申請)

第5条 条例第3条の規定により入館料の免除を受けようとする者は、朝霞市博物館入館料免除申請書(様式第2号)を市長に提出しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(遵守事項)

第6条 館長は、博物館の入館者の遵守事項を定め、入館者に対して随時必要な指示をすることができる。

(入館の制限)

第7条 館長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 博物館の施設、設備、資料等を破損し、汚損し、又は亡失するおそれのあるとき。
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となる行為をするおそれのあるとき。
- (3) その他博物館の管理上支障があるとき。

(損害賠償の義務)

第8条 入館者は、故意又は過失により、博物館の施設、設備等に損害を与えたときは、速やかに原状に復し、又は教育委員会が相当と認める額を賠償しなければならない。

- 2 入館者は、資料を破損し、汚損し、又は亡失したときは、教育委員会が相当と認める現品又は代価をもって賠償しなければならない。

(資料の館内特別利用)

第9条 学術上の研究のため資料を館内で特別に利用しようとする者は、朝霞市博物館資料館内特別利用許可申請書(様式第3号)を提出し、館長の許可を受けなければならない。

- 2 前項の許可は、朝霞市博物館資料館内特別利用許可書(様式第4号)を交付して行うものとする。

(資料の館外貸出し)

第10条 他の博物館、図書館、公民館、学校その他館長が相当と認めた者は、資料の館外貸出しを受けることができる。

- 2 資料の館外貸出しを受けようとする者は、朝霞市博物館資料館外貸出許可申請書(様式第5号)を提出し、館長の許可を受けなければならない。
- 3 前項の許可は、朝霞市博物館資料館外貸出許可書(様式第6号)を交付して行うものとする。

(資料の寄贈及び寄託)

第11条 館長は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 資料を寄贈しようとする者は博物館資料寄贈申請書(様式第7号)を、資料を寄託しようとする者は博物館資料寄託申請書(様式第8号)を館長に提出するものとする。

- 3 館長は、資料を寄贈した者に対し博物館資料受領証(様式第9号)を、資料を寄託した者に対し博物館資料受託証(様式第10号)を交付するものとする。

- 4 寄贈を受けた資料は、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記録して、永くその芳志を伝える。

- 5 資料の寄託は、無償とし、寄託を受けた資料は、博物館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、第9条に規定する資料の館内特別利用及び第10条に規定する資料の館外貸出しについては、寄託者の承認を得なければならない。

- 6 館長は、寄託を受けた資料が通常の管理の下で損傷又は亡失したときは、その責任を負わないものとする。

(資料の借用)

第12条 館長は、博物館の展示又は研究に資する目的で、期間を定め、資料を借用することができる。この場合において、館長は、貸与者に対し博物館資料借用書(様式第11号)を交付するものとする。

- 2 借用した資料は、博物館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。

- 3 借用した資料は、第9条に規定する資料の館内特別利用については、貸与者の承認を得なければならない。

- 4 借用した資料は、第10条に規定する資料の館外貸出しについては、行わないものとする。

(職員)

第13条 博物館に館長及び学芸員を置く。

- 2 前項に定めるもののほか、朝霞市教育委員会教育長(以下「教育長」という。)は、その他必要な職員を置くことができる。

(職務権限)

第14条 館長は、上司の命を受け、博物館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

- 2 学芸員は、上司の命を受け、専門的事務に従事する。

(委任)

第15条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成9年2月12日から施行する。

附 則(平成11年教委規則第4号)

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則(平成19年教委規則第5号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成21年教委規則第7号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年教委規則第2号）  
この規則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

様式第1号（第4条関係）

入 館 券

朝霞市博物館

入 館 券

年 月 日から  
年 月 日まで  
円

様式第2号（第5条関係）

**朝霞市博物館  
入館料免除申請書**

年 月 日

朝霞市長 様

申請者 住 所  
氏 名  
電 話

次のとおり入館料の免除を受けたいので申請します。

入 館 年 月 日	年 月 日 午前・午後 時 分から午前・午後 時 分まで
入 館 人 数	人
免除を受けようとする入館料の額	
免 除 の 理 由	条例第3条 第1号・第2号・第3号 第4号( ) に該当するため。
備 考	

様式第3号（第9条関係）

**朝霞市博物館資料  
館内特別利用許可申請書**

朝霞市博物館長 様

次のとおり朝霞市博物館資料の館内特別利用をしたいので申請します。

申請年月日	年 月 日	受付番号		
申 住 所	電 話			
請 氏 名				
者 団体名				
利用目的				
利用資料	資料番号	資 料 名	数 量	備 考
利用区分	閲覧・複写・模造・撮影・その他( )			
利用期間	年 月 日( )から 年 月 日( )まで			
利用責任者				

※ 寄託資料については寄託者の承認書を、借用資料については貸与者の承認書を、著作権者がある資料については著作権者の承認書を添付してください。

様式第4号（第9条関係）

**朝霞市博物館資料  
館内特別利用許可書**

次のとおり朝霞市博物館資料の館内特別利用を許可します。

申請年月日	年 月 日	受付番号		
申 住 所	電 話			
請 氏 名				
者 団体名				
利用目的				
利用資料	資料番号	資 料 名	数 量	備 考
利用区分	閲覧・複写・模造・撮影・その他( )			
利用期間	年 月 日( )から 年 月 日( )まで			
許可条件				

※ この許可書は、朝霞市博物館資料館内特別利用の際に提示し、利用期間中携帯してください。  
年 月 日

朝霞市博物館長

様式第5号 (第10条関係)

**朝霞市博物館資料  
館外貸出許可申請書**

朝霞市博物館長 様

次のとおり朝霞市博物館資料の館外貸出しを受けたいので申請します。

申請年月日	年	月	日	受付番号
申住所	電話			
請氏名				
者団体名				
利用目的				
貸出資料	資料番号	資料名	数量	備考
貸出期間	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで			
利用場所				
利用方法				
輸送方法				
取扱責任者				

※ 寄託資料については寄託者の承認書を、著作権者がある資料については著作権者の承認書を添付してください。

様式第6号 (第10条関係)

**朝霞市博物館資料  
館外貸出許可書**

次のとおり朝霞市博物館資料の館外貸出しを許可します。

申請年月日	年	月	日	受付番号
申住所	電話			
請氏名				
者団体名				
利用目的				
貸出資料	資料番号	資料名	数量	備考
貸出期間	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで			
利用場所				
利用方法				
輸送方法				
許可条件				

※ この許可書は、朝霞市博物館資料の館外貸出しを受ける際に提示してください。  
年 月 日

朝霞市博物館長

様式第7号 (第11条関係)

**博物館資料寄贈申請書**

年 月 日

朝霞市博物館長 様

申請者 住所  
氏名  
電話

次のとおり博物館資料として寄贈したいので申請します。

資料名	数量	備考

様式第8号 (第11条関係)

**博物館資料寄託申請書**

年 月 日

朝霞市博物館長 宛

申請者 住所  
氏名  
電話

朝霞市博物館管理規則第11条の規定により、資料を寄託したいので、次のとおり申請します。

寄託期間	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで		
	寄託期間は、期間満了時までに寄託者から返還の請求がない場合には自動的に更新される。更新後の寄託期間は 年とする。		
寄託資料	資料名	数量	備考

様式第9号 (第11条関係)

博物館資料受領証

第 号  
年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として受領しました。

資料名	数量	備考

様式第10号 (第11条関係)

博物館資料受託証

第 号  
年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として受託しました。

寄託期間	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで			
	寄託期間は、期間満了時まで寄託者から返還の請求がない場合には自動的に更新される。更新後の寄託期間は 年とする。			
寄託資料	資料名	数量	備考	

備考 寄託を受けた資料は、博物館所蔵の資料と同様に取扱いいたしますが、通常の管理の下で損傷又は失したときは、その責めを負わないものとさせていただきます。

様式第11号 (第12条関係)

博物館資料借用書

年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として借用しました。

借用期間	年 月 日 ( ) から 年 月 日 ( ) まで		
借用理由			
借用資料	資料名	数量	備考
取扱担当者			

※ この借用書は、博物館資料の返却時に返していただきますので、大切に保管してください。

## (6) 利用案内

### <開館時間>

午前9時～午後5時

### <休館日>

月曜日（祝日・振替休日にあたるときは開館）

第4金曜日（館内整理日）

祝日の翌日（ただし、その日が土曜日・日曜日にあたるときは開館）

年末年始（12月27日～1月4日）

その他館内消毒等のため臨時休館することがあります。

### <入館料>

無料（ただし、企画展等の場合には有料の場合もあります。）

### <交通案内>

JR 武蔵野線北朝霞駅・東武東上線朝霞台駅から約1km、徒歩約15分

または市内循環バスで、博物館前バス停下車徒歩1分、朝霞市斎場バス停下車徒歩5分

### <お問い合わせ>

〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号

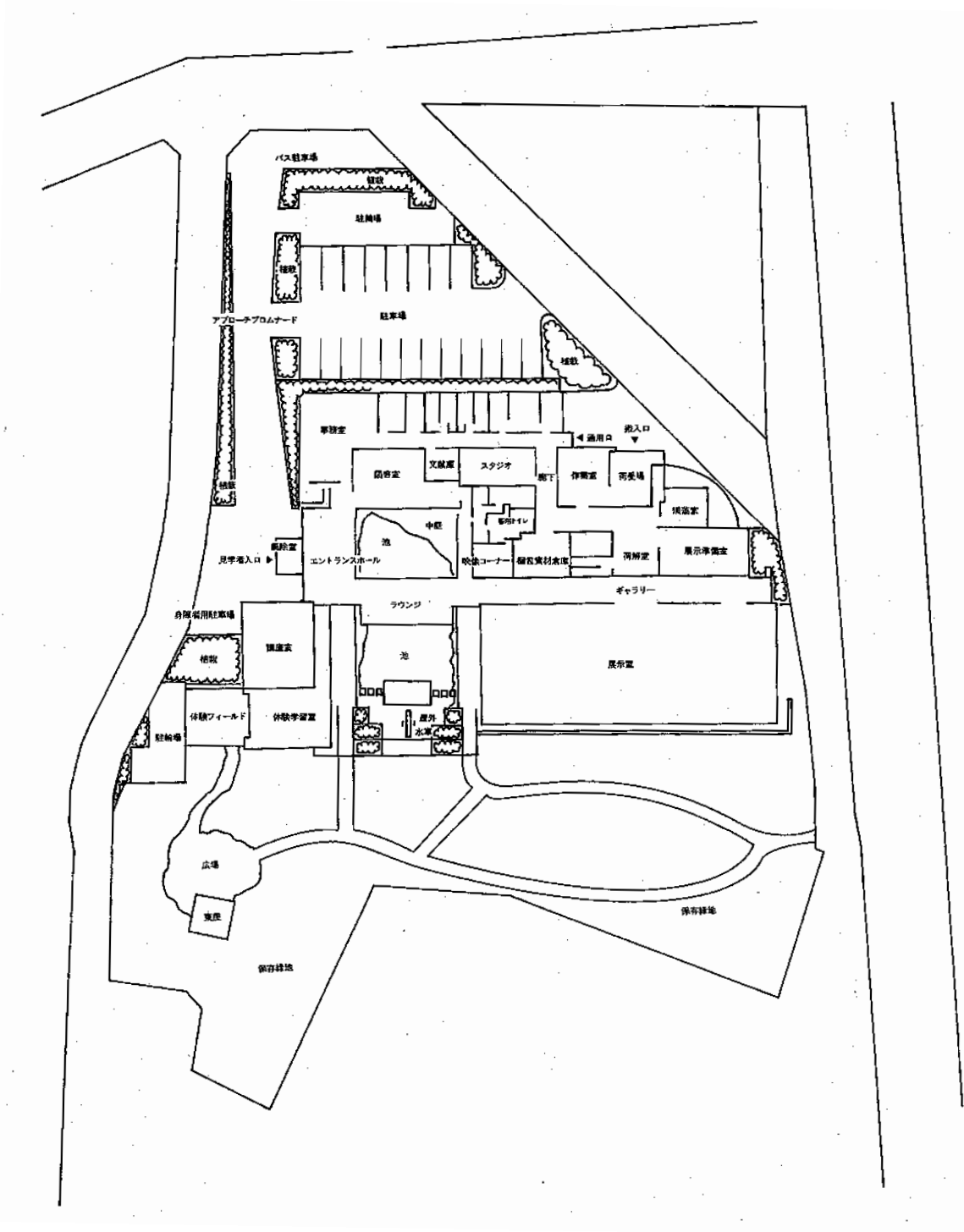
TEL048-469-2285 FAX048-468-0079

E-mail : bunkazai@city.asaka.saitama.jp

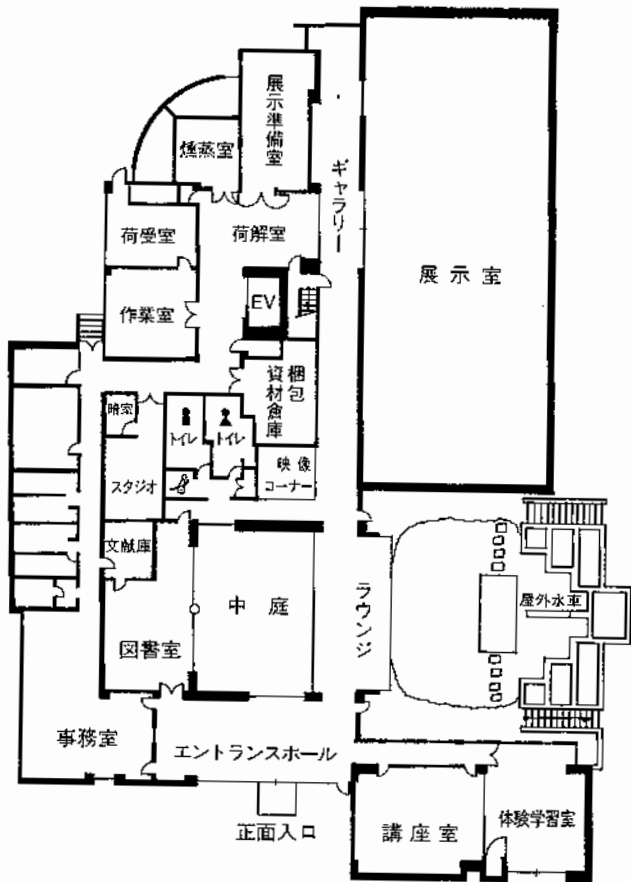




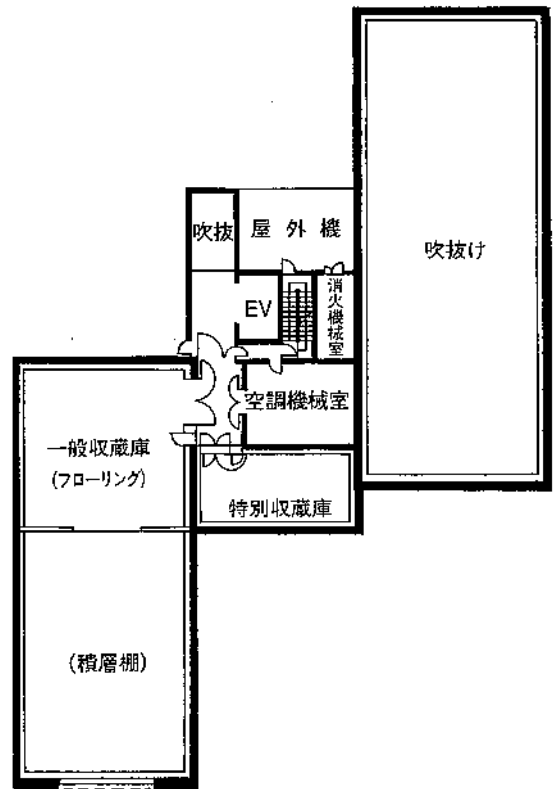
(7) 博物館全体図



## (8) 博物館平面図



1階平面図



2階平面図

### 施設概要

敷地面積	6,406 m <sup>2</sup>
建築面積	1,729 m <sup>2</sup>
延床面積	2,500 m <sup>2</sup>
構造規模	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上2階建

### 主な部屋面積

●展示室	452 m <sup>2</sup>	●ギャラリー	126 m <sup>2</sup>	●講座室	74 m <sup>2</sup>
●体験学習室	74 m <sup>2</sup>	●図書室	63 m <sup>2</sup>	●映像コーナー	44 m <sup>2</sup>
●ラウンジ	56 m <sup>2</sup>	●エントランスホール	87 m <sup>2</sup>	●一般収蔵庫	537 m <sup>2</sup>
●特別収蔵庫	71 m <sup>2</sup>	●スタジオ・暗室	44 m <sup>2</sup>	●事務室	96 m <sup>2</sup>

駐車場	22台
駐輪場	94台

**朝霞市博物館要覧第 9 号**

平成 27 年 3 月 31 日発行

発 行 朝霞市博物館  
〒351-0007 朝霞市岡 2-7-22  
Tel.048-469-2285

